

令和6年度
(2024)

第一部

第二部

学生募集要項

鹿児島県立短期大学

目 次

鹿児島県立短期大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
I 令和6年度入学者選抜	5
1 学科及び募集人員等	5
2 出願期間・試験日・発表日・入学手続期間	5
II 一般選抜	6～9
III 学校推薦型選抜	10～14
IV 特別推薦型選抜	15～21
V 社会人選抜	22～26
VI 有職者特別選抜	27～30
VII 私費外国人留学生選抜	31～36
VIII 転学・再入学選考	37～39
IX 共通事項	
1 入学志願票等の記入上の注意	40
2 入学検定料	40
3 志願票送付先	41
4 試験会場	41
5 受験上の注意	41
6 不正行為について	42
7 入学手続	42～43
8 追加合格の連絡方法等	43
9 個人情報の取り扱いについて	43
10 問い合わせ先	43
11 入学資格審査	44～45
12 身体に障害等を有する入学志願者の事前相談	46
《入試に関する参考資料》	47～53
・ 証紙販売人一覧	54～55
・ 入学志願票記入例	56
X 入学志願票・宛名シール（綴じ込み）	

※ この学生募集要項の内容について変更が生じた場合には、本学ホームページでお知らせいたします。

鹿児島県立短期大学の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【教育理念・目標】

鹿児島県立短期大学は、第一部（昼間）に3学科6専攻、第二部（夜間）に商経学科の1学科を設置した、男女共学の総合的公立短期大学です。

本学の教育目標は、「深く専門の学芸を教授研究するとともに、豊かな教養と、職業又は実際生活において必要な課題探求・解決能力を有する人材を育成し、もって地域社会の発展に寄与する」ことです。この目標にそって、本学では以下のような人を求めています。

- 1 基礎的な学力を身につけて、地域社会において意欲的に活躍する人
- 2 世界の中で思考し、地域に根ざした活動のできる人
- 3 少人数教育の場に意欲をもって参加する人
- 4 創造的な行為を生む知的な冒険をする人

<文学科>

区分	日本語日本文学専攻	英語英文学専攻
教育理念・目標	<p>文学科は、「文学、言語、文化を学ぶことを通して、豊かな文学的感性、柔軟な思考力、的確な表現力を有し、多様化した社会で活躍できる人材を育成する」ことを教育理念としています。</p> <p>日本語日本文学専攻は、「日本語及び日本文学の理論を学び、作品を読むことを通して、日本語に関する知識と表現力、日本文学を広くかつ深く解釈し鑑賞する能力を有し、多様化した地域社会で活躍できる人材の育成」を目標にしています。この目標を達成するために、古文・漢文を含む文献講読や演習を重視したカリキュラムとなっています。</p>	<p>英語英文学専攻は、「英米文学、英語学、英語圏文化を学ぶことを通して、英語運用能力と豊かな教養を有し、多様化した国際社会に対応できる人材の育成」を目標にしており、英語の実践的運用能力を高めるよう、少人数制の徹底した演習方式の授業を行います。</p>
求める人材	<ol style="list-style-type: none"> ① 日本語の歴史的変遷や方言など言語に興味・関心のある人 ② 日本の古典文学や近・現代文学に興味・関心のある人 ③ 中国の文学や中国語に興味・関心のある人 ④ 日本語教育を通じた国際交流に興味・関心があり、実際に活動をしたい人 ⑤ 中学校教諭二種免許状（国語）を取得して、国語教育にかかわる進路を目指す人 	<ol style="list-style-type: none"> ① 英語運用能力の習得に強い熱意をもつ人 ② 英米文学、英語学、英語圏文化の学習に興味・関心のある人 ③ 国際交流にかかわる活動に、英語力を生かして積極的に参加したい人 ④ 本学の編入学協定制度を通して、海外の大学に留学したい人 ⑤ 中学校教諭二種免許状（英語）を取得して、英語にかかわる仕事に就こうと考えている人 ⑥ 英語の各種検定の資格取得に熱意のある人
受入方針	<p>大学入学共通テストと個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。</p> <p>大学入学共通テストでは、国語、英語（リスニングを含む）、地歴・公民の基礎学力を判定します。</p> <p>個別学力検査では、高等学校の学習一般を前提として、記述式問題により、論理的思考力や言語等による表現力を総合的に問う問題を課します。具体的には、現代文及び古文・漢文を含む文章問題を中心にして、日本語日本文学専攻で必要とする知識や、表現力、論理的な思考力を確認します。</p>	<p>大学入学共通テストと個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。</p> <p>大学入学共通テストでは、英語（リスニングを含む）、国語、地歴・公民の基礎学力を判定します。</p> <p>個別学力検査では、高等学校の学習一般を前提として、英語読解力、英語表現力等を判定するため、記述式問題により、論理的思考力や言語等による表現力を総合的に問います。</p>

受 入 方 針	学校推薦型選抜	<p>小論文、面接、調査書等の総合評価により、入学者の選抜を行います。</p> <p>小論文では、高等学校において履修する国語（古文・漢文を範囲に含む）を題材に、言語や文学に対する関心や問題意識、読解力、文章表現力等を確認します。</p> <p>面接では、志望理由書および調査書特記事項を参考資料として、志望動機や意欲を見るときともに、口頭による表現能力や判断力を確認します。</p> <p>調査書では、全体の学習成績の状況だけでなく国語の成績も重視します。また、高等学校における活動・経験なども（面接の中で本人から確認したうえで）評価に加えます。</p>	<p>英語英文学専攻への入学に対する強い目的意識を持ち、入学後に意欲的、主体的に行動できるかを、小論文、面接、調査書等の総合評価により判定します。</p> <p>小論文では、英語英文学専攻で求められる幅広い教養や、多様化した現代社会に対する問題意識を把握できるような問題を課し、修学上必要な読解力、分析力、考察力、論理的思考力、文章表現力等を確認します。</p> <p>面接では、志望動機・意欲や体験・思考等を説得力をもって伝えられるかを確認します。これに加えて、対面式の口述試験を課して、実践的英語運用能力を確認します。</p>
	一般選抜		

<生活科学科>

区分	食物栄養専攻	生活科学専攻
教育理念・目標	<p>生活科学科は、「衣・食・住を中心とする生活全般を対象とした実践的な専門知識と技能の習得を通して、柔軟な思考力及び判断力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成する」ことを教育理念としています。</p> <p>食物栄養専攻は、「食物及び食生活についての幅広い科学的知識と専門的知識の習得を通して、健康の維持増進のための実践的能力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成する」ことを目標としています。</p>	<p>生活科学専攻は、「衣及び住を中心とする生活全般に関わる専門知識の習得を通して、生活に関わる事象を科学的に分析・理解する能力及び質の高い生活環境をデザインする能力を有し、地域社会に貢献できる人材を育成する」ことを目標としています。</p>
求める人材	<p>① 食生活や健康と運動に幅広い関心を持つ人</p> <p>② 「食生活を科学する」ということに興味を持ち、自ら学習し追究する意欲のある人</p> <p>③ 楽しい食事を創造するための調理や食品加工に興味・関心のある人</p> <p>④ 将来、栄養士として人々の健康づくり、栄養改善に貢献しようという意欲のある人</p> <p>⑤ 栄養教諭二種免許状を取得して、栄養教育にかかわる進路を目指す人</p>	<p>① 身の回りにあるものの成り立ちやデザインに興味があり、実践的に学びたい人</p> <p>② 自然・社会・文化環境など多様な視点で生活について学びたい人</p> <p>③ 生活の課題を認識し、問題解決を目指して新たな生活スタイルを創造していきたい人</p> <p>④ 中学校教諭二種免許状（家庭）や住居・デザイン関連の資格取得に関心のある人</p>
受 入 方 針	<p>大学入学共通テストと個別学力検査の総合評価により入学者の選抜を行います。</p> <p>大学入学共通テストでは、国語、英語（リスニングを含む）、及び選択科目として理科（生物・化学）または数学の基礎学力を判定します。</p> <p>個別学力検査では、小論文により高等学校を卒業した者にふさわしい学力、食物栄養専攻で求められる問題意識及び適性の有無に関して判断できるような問題を課します。また、自然科学に関連した分野について、論理的な思考力、分析力、理解力及び表現力を確認します。</p>	<p>大学入学共通テストと個別学力検査（面接）の総合評価により入学者の選抜を行います。</p> <p>大学入学共通テストでは、国語、英語（リスニングを含む）、及び選択科目として地歴・公民、理科または数学の基礎学力を判定します。</p> <p>面接では、志望動機や生活科学専攻で学びたい領域及びこれまでの活動や経験（資格・検定、特技、生徒会活動、クラブ活動、社会活動等）を確認します。それにより、専攻への適性や自分の考えを的確に表現する力を総合的に判断します。</p>

受 入 方 針	<p>学校推薦型選抜</p> <p>小論文、面接、調査書・学校推薦書、志望理由書等の総合評価により入学者の選抜を行います。</p> <p>小論文では、高等学校を卒業した者にふさわしい学力、食物栄養専攻で求められる問題意識及び適性の有無に関して判断できるような問題を課します。また、自然科学に関連した分野について、論理的な思考力、分析力、理解力及び表現力を確認します。</p> <p>面接では、志望動機や意欲等を確認します。</p> <p>調査書・志望理由書では、全体の評定及び高等学校における活動・経歴と資格等を評価に加えます。</p>	<p>小論文では、高等学校を卒業した者にふさわしい学力、生活科学専攻で求められる問題意識及び適性の有無に関して判断できるような問題を課し、修学に必要な読解力・分析力・考察力・論理的思考力・文章表現等を判定します。</p> <p>面接では、生活科学専攻への入学意欲、勉強意欲、生活科学専攻への適性などを総合的に判断します。</p>
------------------	--	--

<商経学科>

区分	経済専攻	経営情報専攻
教育 理念 ・ 目 標	<p>商経学科は、「広く世界、日本、地域の経済・社会と企業の構造と運動を研究し、情報処理の技法習得を通して、柔軟な思考力と企画力を有し、地域に貢献できる人材を育成する」ことを教育理念としています。</p> <p>経済専攻は、「経済・社会の理論を学び、地域社会や産業の分析を通して、地域の課題を発見する能力、課題解決の意欲と能力を有し、地域経済の発展に寄与できる人材を育成する」ことを目標としています。</p>	<p>経営情報専攻は、「経営や組織の理論を学び、会計・情報処理の技能習得を通して、ビジネスを企画・管理する意欲と能力を有し、地域産業の発展に寄与できる人材を育成する」ことを目標としています。</p>
求 め る 人 材	<p>① 地域社会で起こっている社会的な動向に興味や関心をもつ人</p> <p>② 日々世界的規模で変動する経済現象を理論的に裏付けながら理解しようとする人</p> <p>③ 経済活動をはじめとするさまざまな社会参加の形態に関心をもつ人</p>	<p>① 企業の活動をその実際的な形から理解しようとする人</p> <p>② ビジネスにおけるIT活用の技能習得を目指す人</p> <p>③ 会計に関する知識・技能を習得しようとする人</p>
受 入 方 針	<p>一般選抜</p> <p>大学入学共通テストでは、国語、外国語（英語の場合にはリスニングを含む）、地歴・公民または数学により、基礎学力の到達度を評価します。</p> <p>個別学力検査では、資料を読み解く力、論理的に思考する力、自分の考えを的確に文章で表現する力、経済・社会に関する知識・関心の高さを、小論文によって評価します。</p> <p>学校推薦型選抜</p> <p>経済・社会に関する関心の高さ、柔軟かつ論理的に思考する力、自分の考えを文章で的確に表現する力を、小論文によって評価します。また、推薦書や志望理由書等を参考資料とした面接によって、本学科入学に対する目的意識や意欲、コミュニケーション能力、技能や資格等を総合的に判断します。</p> <p>さらに、本学科でより高度な学問を習得する意思と適性を持つ意欲的な学生を選考するために、調査書による評価を行います。調査書では、高校在学中の成績を評価することに加えて、IT・会計・外国語等に関する技能検定や資格の取得、文化・スポーツ活動等での受賞歴をも評価します。</p> <p>社会 人 選 抜</p> <p>学習意欲の旺盛な社会人に広く門戸を開くことを目的とした入試制度であり、経済・社会に関する関心の高さ、柔軟かつ論理的に思考する力、自分の考えを文章で的確に表現する力を、小論文によって評価するとともに、面接を通して、本学科入学に対する目的意識や意欲、コミュニケーション能力等を評価します。</p>	

<第二部商経学科>

区分	第二部商経学科	
教育標 理念・	第二部商経学科は、「広く世界、日本、地域の経済・社会と企業の構造と運動を研究し、情報処理の技法習得を通して、柔軟な思考力と企画力、そして豊かな人間関係の構築力を有し、地域活性化のために活躍できる人材を育成する」ことを教育理念としています。	
求める 人材	① 働きながら社会に触れ、体験したことを大学で理論的に再確認してみようとする人 ② 地域社会で起こっている社会的な動向に興味や関心をもつ人 ③ 会計やITの知識・技能の習得を目指す人	
受 入 方 針	一般 選 抜	県下唯一の夜間課程である第二部商経学科では、入試の負担を減らし、社会人を含む多様な人材に広く門戸を開くため、大学入学共通テストは課さず、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書により、基礎学力の到達度を評価します。 個別学力検査では、資料を読み解く力、論理的に思考する力、自分の考えを的確に文章で表現する力、経済・社会に関する知識・関心の高さを、小論文によって評価します。
	特 選 別 入 推 薦 型	経済・社会に関する関心の高さ、柔軟かつ論理的に思考する力、自分の考えを文章で的確に表現する力を、小論文によって評価します。また、推薦書や志望理由書等を参考資料とした面接によって、本学科入学に対する目的意識や意欲、コミュニケーション能力、高校在学中あるいは社会での経験、技能や資格等を総合的に判断します。 さらに、本学科で高度な学問を習得する意思と適性を持つ意欲的な学生を選考するために、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書による評価を行います。
	有 特 職 別 者 選 抜	学習意欲の旺盛な有職者、就職内定者、過去に職に就いた経験がある者に広く門戸を開くことを目的とした入試制度であり、面接を通して、本学科入学に対する目的意識や意欲、経済・社会に対する関心の高さ、コミュニケーション能力等を評価します。
	社 会 人 選 抜	学習意欲の旺盛な社会人に広く門戸を開くことを目的とした入試制度であり、経済・社会に関する関心の高さ、柔軟かつ論理的に思考する力、自分の考えを文章で的確に表現する力を、小論文によって評価するとともに、面接を通して、本学科入学に対する目的意識や意欲、コミュニケーション能力等を評価します。

I 令和6年度入学者選抜

1 学科及び募集人員等

課程	学科	専攻	入学定員	募 集 人 員						
				一般選抜	学校推薦型選抜		特別推薦型選抜	社会人選抜	有職者特別選抜	私費外国人留学生選抜
					県内枠	全国枠				
第一部 (4年間課程)	文学科	日本語日本文学専攻	30名	15名	10名	5名	—	—	—	若干名
		英語英文学専攻	30名	15名	10名	5名	—	—	—	
	生活科学科	食物栄養専攻	30名	15名	10名	5名	—	—	—	
		生活科学専攻	30名	15名	13名	2名	—	—	—	
	商経学科	経済専攻	35名	25名	10名	—	—	若干名	—	
		経営情報専攻	40名	25名	15名	—	—	若干名	—	
第二部 (夜間課程)	商経学科	60名	30名			30名	若干名	若干名		
合 計			255名	140名	68名	17名	30名	若干名	若干名	若干名

- (注) 1 一般選抜(第一部)は、大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の組合せにより実施し、一般選抜(第二部)は、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書と本学が実施する個別学力検査により実施する。
- 2 全ての学科専攻での学校推薦型選抜、特別推薦型選抜(第二次選考を含む)の募集人員に欠員が生じた場合は、一般選抜の募集人員に加える。

2 出願期間、試験日、発表日、入学手続期間

区分	出願期間	試験日	発表日	入学手続期間
○ 第一部 学校推薦型選抜 ○ 第二部 特別推薦型選抜 ○ 第一部・第二部 社会人選抜	令和5年 11月6日(月) ∩ 11月10日(金)	令和5年 12月1日(金)	令和5年 12月11日(月)	令和6年 3月6日(水) ∩ 3月8日(金) 午前9時～午後4時
○ 私費外国人 留学生選抜	令和5年 11月6日(月) ∩ 11月10日(金)	令和5年 12月12日(火)	令和6年 1月9日(火)	
○ 一般選抜	令和6年 1月22日(月) ∩ 1月26日(金)	令和6年 2月14日(水)	令和6年 2月29日(木)	
○ 第二部 有職者特別選抜	令和6年 2月9日(金) ∩ 2月16日(金)	(面接) 令和6年 2月27日(火)	令和6年 3月4日(月)	

※ 転学・再入学選考の出願期間・試験日等は、37～39ページを参照。

Ⅱ 一般選抜

1 学科及び募集人員等

課程	学科	専攻	募集人員	修業年限	備考	
第一部 (昼間課程)	文学科	日本語日本文学専攻	15名	2年		
		英語英文学専攻	15名			
	生活科学科	食物栄養専攻	15名	2年		
		生活科学専攻	15名			
	商経学科	経済専攻	25名	2年		一般選抜については経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。
		経営情報専攻	25名			
計			110名	—		
第二部 (夜間課程)	商経学科		30名	3年	第二部の授業は18時から21時10分まで。	
合計			140名	—		

(注) 一般選抜(第一部)は、大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の組合せにより実施し、一般選抜(第二部)は、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書と本学が実施する個別学力検査のみにより実施する。

2 出願資格

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和6年3月修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者
(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。(44ページを参照)
- ※ 入学を志願する者で、他の短期大学に在学中の者に対しては、転学の制度もあるので、希望者は本学教務課へ照会すること。

3 出願期間

令和6年1月22日(月)～1月26日(金) (郵送の場合は1月26日(金)消印有効)

- ・受付時間は、午前9時から午後4時まで。
 - ・受験票が未着の場合は、学力検査の前日までに、本学教務課に問い合わせること。
- 《参考》大学入学共通テストの出願期間 令和5年9月25日(月)～10月5日(木)

4 出願書類等

出願書類等		摘 要
①	入学志願票	共通事項「入学志願票等の記入上の注意」(40ページ)をよく読んで記入すること。
	写真票及び受験票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm, 横3cm)を写真票及び受験票の所定の欄に貼付すること。 なお, 受験時に眼鏡を着用する者は, 眼鏡を着用して撮影すること。
	宛名シール	郵便番号, 住所及び氏名を記入すること。(合格通知や入学手続書類等の送付用)
②	調査書等	出身高等学校において作成したもの。 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定に合格した者を含む。)は合格成績証明書をもって調査書に代えることができる(合格証明書は不可)。なお, 高等学校卒業程度認定試験合格者で, 高等学校等で科目を修得し, 受験科目を一部免除された者は, その免除された科目の高等学校等の調査書, 又は成績証明書を添えること。(入手が困難な場合はご相談ください。) (注) 調査書等は, 令和5年4月以降に発行され, 厳封したものを提出すること。(ワープロ可)
③	入学検定料	第一部 18,000円 第二部 18,000円 入学検定料の納入方法は, 共通事項「入学検定料」(40ページ)に記載。

- (注) 1 事情によっては, 本人が①, ③を直接提出し, ②を出身学校長から提出してもよい。
 廃校または被災などにより, ②が得られない場合には, これに代わる書類を提出しても差し支えない。
 2 2学科以上(又は2専攻以上)に出願手続をすることはできない。また, 第一部と第二部の併願もできない。
 ただし, 第一部商経学科においては, 希望者は経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。(この場合でも③の入学検定料は18,000円で可)

5 出願手続

志願者は, 出願書類等を取りまとめ, 出願期間内に, 本学教務課へ提出すること。
 出身学校において, 取りまとめて提出してもよい。

- 郵送の場合は, 出願書類等を取りそろえ, この要項に折り込んである本学所定の封筒に入れ, 封筒表面・裏面の必要事項を記入又はチェックの上, 必ず書留速達郵便で発送すること。
 また, 受験票返送用として, 氏名, 住所, 郵便番号を記入し, 84円切手を貼付した封筒(長形3号12.0cm×23.5cm)を同封すること。
- 直接, 持参して提出する場合は, 受理の際, 受験票を交付する。生活科学科生活科学専攻を志願する場合は, 受験票に代えて受領証を交付し, 後日受験票と面接時間帯のお知らせを郵送するので, 上記の(1)と同様の返信用封筒を提出すること。

6 学力検査の期日

本学において行う個別学力検査の期日 令和6年2月14日(水)

- 試験当日は, 本学の受験票, 大学入学共通テスト受験票(第二部商経学科受験者は除く。), 筆記用具を持参すること。
 なお, 大学入学共通テスト受験票を紛失した者は, 本学教務課まで連絡すること。
- 受験者は受験前日, 令和6年2月13日(火)午後1時から午後4時までの間に試験場を下見し, 試験場の位置を確認するとともに, 掲示板に掲示してある時間割等をよく見ておくこと。

《参考》大学入学共通テストの期日

- ・本試験 令和6年1月13日(土), 14日(日)
- ・追試験 令和6年1月27日(土), 28日(日)

7 学力検査の教科・科目等

本学における個別学力検査は、高等学校の学習一般を前提として、次の教科について行う。
 なお、第一部における大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び個別学力検査は次表のとおりである。

学 科	専 攻	大学入学共通テストの利用教科・科目		個別学力検査
		教 科	科 目 名 等	
文 学 科	日本語日本文学専攻	国 語 地理歴史・公民 外国語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理,政治・経済」 「英語」(リスニングを含む)	国語 出題範囲 見直しB
	英語英文学専攻	国 語 地理歴史・公民 外国語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、地理B、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理,政治・経済」 「英語」(リスニングを含む)	外国語 出題範囲 下記※を参照
生活科学科	食物栄養専攻	国 語 数 学 理 科 外国語	「国語」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、 「数学Ⅱ・数学B」 「化学」、「生物」、「化学基礎」および「生物基礎」 「英語」(リスニングを含む)	小論文
	生活科学専攻	国 語 地理歴史・公民 数 学 理 科 外国語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理,政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、 「数学Ⅱ・数学B」 「化学」、「生物」、「化学基礎」および「生物基礎」 「英語」(リスニングを含む)	面接
商経学科	経 済 専 攻	国 語 地理歴史・公民 数 学 外国語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理,政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 (「英語」はリスニングを含む)	小論文
	経営情報専攻	国 語 地理歴史・公民 数 学 外国語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」、「現代社会」、 「倫理」、「政治・経済」、「倫理,政治・経済」 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、 「簿記・会計」、「情報関係基礎」 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1 (「英語」はリスニングを含む)	小論文
第二部 商経学科		大学入学共通テストは課さない。		小論文

- ① 「国語」と「外国語」以外の選択科目については、最も得点の高い科目を合否判定に利用する。
 ただし、「地理歴史・公民」及び「理科（基礎を付していない）」において2科目を受験した場合、第2解答科目は合否判定に利用しない。
 - ② 「化学基礎」および「生物基礎」は2科目を受験し、その合計点とする。
 - ③ 文学科・生活科学科を受験する場合、または第一部商経学科を受験する者で外国語の「英語」を選択する場合、英語のリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったと見なし、失格とする。ただし、大学入試センターの受験特別措置により「英語」のリスニングテストが免除された者については、失格とはせず、英語の筆記テストの点数を各専攻の配点に応じて換算する。
 - ④ 「リーディング」と「リスニング」の配点割合については、リーディング80%：リスニング20%とする。(200点満点時の配点例…リーディング160点、リスニング40点)
- ※ 文学科英語英文学専攻の個別学力検査「外国語」の出題範囲については次のとおり。
 コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ

8 個別学力検査時間割

課程・学科		時間	試験室入室時刻	9:10	12:40
		試験時間	9:30～11:00	13:00～14:30	
第一部	文 学 科	日本語日本文学専攻	国 語	—	
		英語英文学専攻	外 国 語	—	
	生活科学科	食物栄養専攻	小 論 文	—	
		生活科学専攻	面接（※参照）		
	商経学科	経 済 専 攻	—	小 論 文	
経 営 情 報 専 攻		—	小 論 文		
第二部	商経学科		—	小 論 文	

(注) 第一部商経学科の併願希望者は、第一志望の試験室で受験すること。

※ 生活科学科生活科学専攻の面接について

(1) 面接の実施方法および評価基準

一人あたり10分の個人面接を行う。

面接では、志望動機、学びたい領域およびこれまでの活動や経験（資格・検定、特技、生徒会活動、クラブ活動、社会活動等）を中心に質問し、①学問への関心 ②コミュニケーション能力 ③社会性を評価項目として採点する。

(2) 面接の日時

令和6年2月14日（水）

面接時間帯	集合時刻	面接時間
A	8:30	9:00～11:00
B	10:30	11:00～12:45
C	12:30	13:00～15:00
D	14:30	15:00～17:00

(注) 面接時間帯についてのお知らせは、出願受理後に受験票とともに郵送する。

志願者が多い場合には、さらに時間帯を追加することがある。

9 合格判定

大学入学共通テストの成績（第二部商経学科は調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書）及び本学が実施する個別学力検査の成績の総合得点により順位付けを行い、合格を決定する。

10 合格者発表

合格者は、令和6年2月29日（木）午前10時に本学掲示板、その後正午までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格通知及び入学手続書類を郵便で本人に発送する。（不合格者には通知しない。）

(注) 電話や電子メールによる合否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合はトップページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>)

のサイト内検索（情報を探す）で「短期大学合格発表」をキーワードに入力し検索してください。

11 入学手続

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続をしないと入学できない。

12 追加合格等

- (1) 入学手続締切り後に、入学辞退等により欠員が生じた場合、追加して合格者を発表する。
- (2) 追加合格の判定で、調査書等を参考にすることがある。
- (3) 志願者数の状況等を踏まえて、第二次募集を実施することがある。第二次募集を実施する場合は、実施を決定次第、本学ホームページに詳細を掲載する。

Ⅲ 学校推薦型選抜

1 学校推薦型選抜制度の趣旨

本学における学校推薦型選抜制度は、昭和59年度商経科（旧）が県内の商業系学科を有する高等学校の卒業見込みの者に対して導入したのをはじめとして、現在では第一部のすべての学科・専攻で行われている。

この制度は、画一的な選抜試験の弊害をなくし、広く高等学校に門戸を開いて、本学の各学科・専攻で、更に高度な学問を修得する意志と適性をもつ、多様で有能な学生を発掘しようとするものである。従って、この制度における選考は、高等学校長の推薦に基づいて、一般選抜とは別の選考方法によって行われる。

※ 商経学科においては、第二部商経学科の特別推薦型選抜で募集人員に欠員が生じた場合に限り、学校推薦型選抜に合格しなかった者のうち希望者を対象に、第二次選考を実施する。これは、学校推薦型選抜の合格発表後に就職等への進路変更を行う受験者に対して進学の門戸をより広げることを目的とする。（詳細は p.15以降に記載）

2 選考方法

高等学校長の推薦に基づく推薦書、志望理由書、調査書、選考試験（小論文）及び面接の結果を総合判定し、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

全国枠を設定する学科専攻においては、鹿児島県内に本校を有する高等学校からの受験者のみを対象として、上記総合判定に基づき、県内枠の合格者をまず決定する。次に、県内枠に合格しなかった受験者と鹿児島県外に本校を有する高等学校からの受験者を対象として、上記総合判定に基づき、全国枠の合格者を決定する。

また、第一部商経学科では県立の公立短大として地域の教育環境に配慮して選考する。

3 学校推薦型選抜を実施する学科・専攻・募集人員・対象高等学校・対象学科

課 程	学 科	専 攻	募集人員(注)		対象高等学校	対象学科	
			県内枠	全国枠			
第 一 部 (林間課程)	文 学 科	日本語日本文学専攻	10名	5名	全科の高等学校 (但し、県内枠 については鹿児島 県内に本校を 有する高等学 校のみが対象と なる)	全 科	
		英語英文学専攻	10名	5名		全 科	
	生活科学科	食物栄養専攻	10名	5名		全 科	
		生活科学専攻	13名	2名		全 科	
	商 経 学 科	経 済 専 攻	10名			鹿児島県内に 本校を有する 高等学校	全 科
		経 営 情 報 専 攻	15名	—			全 科

(注) 県内枠の募集人員に欠員が生じた場合は、全国枠の募集人員に加える。全国枠は、県内に本校を有する高等学校からの受験者で県内枠に合格しなかった者、及び県外に本校を有する高等学校からの受験者を対象とする。県内枠又は全国枠を指定しての出願はできない。

4 対 象 者

対象高等学校を令和6年3月卒業見込みの者〔学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第104条第3項の規定により、学年の途中においても、学期の区分に従い高等学校の卒業を認められる者も含む。〕で、次のいずれにも該当する者

(1) 高等学校の学業成績・人物ともに優秀な者で、日本語日本文学専攻においては全体の学習成

績の状況が4.0以上の者または国語の学習成績の状況が4.3以上の者、日本語日本文学専攻以外の専攻においては全体の学習成績の状況が4.0以上の者

- (2) 更に高度な学業を修得する熱意と能力を有し、学校長が責任をもって推薦できる者
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

なお、第一部商経学科の学校推薦型選抜を受験する者のうち、同時に第二部商経学科の特別推薦型選抜(第二次選考)への出願を希望する場合、出願時には第二部商経学科への入学を確約する必要はない。ただし、第二部特別推薦型選抜(第二次選考)の合格者で第二部商経学科への入学を確約する者は、入学確約書を第一部商経学科の学校推薦型選抜合格者と同じ期日に提出すること。

5 推薦人員

課程	学 科	専 攻	推 薦 人 員
第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日本語日本文学専攻	各校の推薦人員については問わない。
		英語英文学専攻	
	生活科学科	食物栄養専攻	
		生活科学専攻	
	商 経 学 科	経 済 専 攻	各校の各学科から1名とする。
		経 常 情 報 専 攻	

*1校に複数の課程(全日制、定時制、通信制)がある場合、各々の課程を1校とみなす。

6 出願期間

令和5年11月6日(月)～11月10日(金) (郵送の場合は11月10日(金)消印有効)
受付時間は午前9時から午後4時まで。

7 出願書類等

出願書類等	備 考	
①	入学志願票	共通事項「入学志願票等の記入上の注意」(40ページ)をよく読んで記入すること。
	写真票及び受験票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm、横3cm)を写真票及び受験票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
	宛名シール	郵便番号、住所及び氏名を記入すること。(合格通知や入学手続き書類等の送付用)
②	志望理由書	受験者本人が記入すること。 文化・芸術・技能等において顕著な成績や資格があれば記載し、それを証明できる書類(写し、A4サイズとする)も添付すること。 (ワープロ可)
③	調査書	出身高等学校において作成したもの。 (注)調査書は、令和5年4月以降に発行され、厳判したものを提出すること。 (ワープロ可)
④	高等学校長の推薦書	特に著しい推薦理由がある場合は、特記事項に記載すること。 (ワープロ可)
⑤	入学検定料	18,000円 入学検定料の納入方法は、共通事項「入学検定料」(40ページ)に記載。

(注) 被災などにより、③が得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。

8 出願手続

高等学校長が出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。

- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、この要項に折り込んである本学所定の封筒に入れ、封筒表面・裏面の必要事項を記入又はチェックの上、必ず書留速達郵便で発送すること。
また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付した返信用封筒（長形3号12.0cm×23.5cm）を同封すること。

(注) 事情によっては、「7出願書類等」のうち、①、②、⑤を本人が直接提出し、③、④を出身学校長から提出してもよい。

9 選 考

- (1) 選考日 令和5年12月1日（金）
 (2) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、合格者を決定する。
 ① 書類選考 学校長の推薦書、調査書、志望理由書、資格・技能等の証明書
 ② 選考試験 小論文
 ③ 面接 個人面接
 (3) 選考時間割

時 間		試験室入室時刻	9:50	
		面接控室集合時刻	—	12:20
課程・学科・専攻		試験時間	10:00～11:30	12:30～
		第 一 部 (昼間課程)	文 学 科	日本語日本文学専攻
英語英文学専攻				
生活科学科	食物栄養専攻			
	生活科学専攻			
商経学科	経済専攻			
	経営情報専攻			

(注) 試験場を確認する場合は、選考日前日の午後1時から午後4時の間に来学して試験場を確認すること。

10 合格通知及び発表

- (1) 選考結果の合否については、令和5年12月11日（月）午前10時に本学掲示板、その後正午までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で高等学校長（受験者あても同封）に通知する。
 (2) 合格者は、入学確約書（用紙は合否通知に同封する）を令和5年12月21日（木）までに本学教務課に提出しなければならない。
 郵送の場合でも期日までに必着するように書留郵便で出すこと。期日までに提出しない場合は、合格を取り消すものとする。
 (注) 電話や電子メールによる合否の問い合わせには応じない。
 鹿児島県公式ホームページで確認する場合はトップページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>) のサイト内検索（情報を探す）で「短期大学合格発表」をキーワードに入力し検索してください。
 (3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日（令和6年2月29日（木））に、本学掲示板に受験番号を掲示する。

11 入 学 手 続

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続きをしないと入学できない。

12 第二部商経学科特別推薦型選抜（第二次選考）

第一部商経学科の学校推薦型選抜に合格しなかった者で、出願時に第二部商経学科の特別推薦型選抜（第二次選考）にも出願した者に対して、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り、第二次選考を実施する。（詳細は p.18 に記載）

13 不合格者の取り扱い

学校推薦型選抜に合格しなかった者で再度一般選抜により本学への入学を希望する者は、あらためて一般選抜個別学力検査を受けるための出願書類を提出しなければならない。

推 薦 書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

〔 公 立 〕
〔 学校法人 〕

高等学校

学校長名

印

下記の者は、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の
学校推薦型選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

- 1 志願者氏名 （全名） (年 月 日生)
- 2 志望学科・専攻 学科 専攻
- 3 高等学校の学科 科
- 4 特記事項

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペン（ローブロ可）を使用してください。
② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

学校推薦型選抜志望理由書

高等学校

氏名

年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり学校推薦型選抜を志望いたします。

記

1 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

2 取得した資格等

〔文化・芸術・技能面において顕著な成績や資格があれば記載し、それを証明できる書類（写し、A4サイズとする。）も添付すること。〕

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペン（ワープロ用）を使用してください。
② 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

IV 特別推薦型選抜

1 特別推薦型選抜制度の趣旨

今日、生涯学習に対する社会的要請が強くなっている。しかし、現実には社会人にとって、学力を問う一般選抜の入試制度は極めて重荷である。また、県下唯一の夜間課程である本学第二部商経学科は社会人を中心とした多様な人材の教育を目的としており、学生にも学業に偏らない多彩な能力を求めている。

このようなことから、第二部商経学科においては、社会人選抜制度と高校生を対象にした学校推薦型選抜制度の趣旨を含みつつ、より広く門戸を広げた特別推薦型選抜制度を実施している。

さらに、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り、第一部学校推薦型選抜の志願者を対象とした第二次選考を新設し、門戸を広げている。

これは、高校生、社会人を問わず、学習意欲と推薦事由のある者を幅広く受け入れる入試制度である。

学習意欲の旺盛な社会人・高校生の入学を期待する。

2 選考方法

小論文、書類選考（高等学校長、勤務先の知人、若しくは家族など本人を含む適切な人の推薦書・本人の志望理由書・履歴書等）、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書、並びに面接の結果を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 特別推薦型選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	募 集 人 員	修 業 年 限	備 考
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科	30名	3年	授業は18時から 21時10分まで

4 対 象 者

次のいずれにも該当する者

(1) 人物が優秀で、更に高度の学業を修得しようとする熱意と能力を有し、学業、仕事、社会的活動、スポーツ、家事等においてなんらかの推薦事由のある者

(2) 次のアからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和6年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。(44ページを参照)
高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者

5 出願期間

令和5年11月6日（月）～11月10日（金）（郵送の場合は11月10日（金）消印有効）
受付時間は午前9時から午後4時まで。

6 出願書類等

出願書類等		摘 要
①	入学志願票	共通事項「入学志願票等の記入上の注意」（10ページ）をよく読んで記入すること。
	写真票及び受験票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4cm、横3cm）を写真票及び受験票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
	宛名シール	郵便番号、住所及び氏名を記入すること。（合格通知や入学手続き書類等の送付用）
②	推薦書	高等学校長、勤務先の知人、若しくは家族など本人を含む適切な人物による。 〈ワープロ可〉
③	調査書等	出身高等学校において作成したもの。 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定に合格した者を含む。）は合格成績証明書をもって調査書に代えることができる（合格証明書は不可）。 なお、高等学校卒業程度認定試験合格者で、高等学校等で科目を修得し、受験科目を一部免除された者は、その免除された科目の高等学校等の調査書、又は成績証明書を添えること。（入手が困難な場合はご相談ください。） （注）調査書等は、令和5年4月以降に発行され、厳封したものを提出すること。 〈ワープロ可〉
④	履歴書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を記入すること。 ただし、高等学校長が推薦書に調査書を添付した場合は省略できる。
⑤	志望理由書	〈ワープロ可〉
⑥	通学許諾書	有職者の場合には、勤務先からの入学後の通学許諾書 〈ワープロ可〉
⑦	入学検定料	18,000円 入学検定料の納入方法は、共通事項「入学検定料」（10ページ）に記載。

7 出願手続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、この要項に折り込んである本学所定の封筒に入れ、封筒表面・裏面の必要事項を記入又はチェックの上、必ず書留速達郵便で発送すること。

また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付した返信用封筒（長形3号12.0cm×23.5cm）を同封すること。

8 選 考

- (1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、合否を決定する。

項 目	内 容
選 考 試 験	小論文
面 接	個人面接
書 類 選 考	調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書・推薦書・志望理由書・履歴書・通学許諾書
そ の 他	志願者の持つ技能及び資格

- (2) 選 考 日 令和5年12月1日（金）

- (3) 選考時間割

試験室入室時刻	9:50	—
面接控室集合時刻	—	12:20
試 験 時 間	10:00～11:30	12:30～
科 目	小論文	面 接

(注) 試験場を確認する場合は、選考日前日の午後1時から午後4時までの間に来学して確認すること。

9 合格通知及び発表

- (1) 選考結果の合否については、令和5年12月11日（月）午前10時に本学掲示板、その後正午までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で本人に通知する。
- (2) 合格者は、入学確約書（用紙は合否通知に同封する。）を令和5年12月21日（木）までに、本学教務課に提出しなければならない。

郵送の場合も期日までに必着するように書留郵便で出すこと。期日までに提出しない場合は、合格を取り消すものとする。

(注) 電話や電子メールによる合否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合はトップページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>)

のサイト内検索（情報を探す）で「短期大学合格発表」をキーワードに入力し検索してください。

- (3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日〔令和6年2月29日（木）〕に、本学掲示板に受験番号を掲示する。

10 入学手続

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続をしないと入学できない。

11 特別推薦型選抜（第二次選考）

（1）実施の条件

第二次選考は、特別推薦型選抜の募集人員に欠員が生じた場合に限り実施する。

（2）対象者

第一部商経学科（経済専攻、経営情報専攻）の学校推薦型選抜を受験した者のうち、出願時に特別推薦型選抜（第二次選考）にも出願した者*で、学校推薦型選抜に合格しなかった者。

* 学校推薦型選抜の出願資格を満たす対象者で、出願時に志願票の「入試区分」欄において「第一部（昼間課程）」の「2 学校推薦型選抜」を選択し、かつ「志望学科・専攻」欄において「5 経済」または「6 経営情報」に加えて、「7 第二部商経学科」も選択した者。

（3）選考方法・合格者数

第一部学校推薦型選抜における小論文、面接（推薦書・志望理由書等を含む）および調査書を資料として活用し、学校推薦型選抜で出願した専攻区分に関係なく総合判定し、特別推薦型選抜の募集人員の欠員分を考慮して合格者を決定する。

（4）合格通知および発表、入学手続き

第二次選考の合格者については特別推薦型選抜合格者として扱う。

12 不合格者の取り扱い

特別推薦型選抜に合格しなかった者で、本学への入学を希望する者は、学生募集要項に従い、あらためて手続きをすることなく一般選抜個別学力検査（第二部商経学科）を受験することができる。

なお、有職者特別選抜で入学を希望する者は、あらためて出願書類を提出しなければならない。

特別推薦型選抜推薦書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

推薦者 住所
(職場名)

氏名 印

被推薦者との関係(高等学校長・職場の上司・同僚・知人)
家族・本人

下記の者は、推薦理由のとおり、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の特別推薦型選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

1 被推薦者 せいごう せいめい 氏名

住所
(又は職場名)

2 推薦理由

- (注) ① 記入には必ず黒インク又は黒ボールペン(ワープロ可)を使用してください。
② 推薦理由については、学業に限らず、仕事・社会的活動・スポーツ・家事などでもかまいません。
なお、この項目では推薦理由となる事項を概評的な表現でなく、なるべく具体的かつ詳細に記入してください。
③ 推薦理由に関わるものが、一般的に知られていないと思われる場合には、参考となる資料を添付してください。
④ 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

特別推薦型選抜志望理由書

高等学校
又は
勤務先

氏名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり特別推薦型選抜を志望いたします。

記

- 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

(特別推薦型選抜志願者で有職者の場合)

通 学 許 諾 書

下記の者が貴学に入学した場合は、通学することを許可します。

入 学 者 住 所 _____

ふりがな

氏 名 _____

勤 務 先 名 称 _____

所在地 _____

責任者

職 名 _____

ふりがな

氏 名 _____

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

V 社会人選抜

1 社会人選抜制度の趣旨

今日、成人教育や生涯教育に対する社会的要請が強くなっている。しかし、現実には、高校卒業後相当の年数を経過している社会人にとって、あらためて大学教育の修学を意図しても、一般選抜のような入試制度は極めて重荷である。

このような現状に対応して、本学商経学科では、社会人選抜制度を採用している。これは、一般選抜とは別の選考方法によって社会人に大学の門戸を開き高等教育の機会を与えるものである。学習意欲の旺盛な社会人の入学を期待する。

2 選考方法

小論文、書類選考（知人、若しくは家族など本人を含む適切な人の推薦書・本人の志望理由書・履歴書）、面接の結果並びに志願者の持つ技能及び資格を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 社会人選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	専 攻 名	募集人員	修業年限
第 一 部 (昼間課程)	商 経 学 科	経 済 専 攻	若干名	2 年
		経 営 情 報 専 攻	若干名	
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科		若干名	3 年

4 対 象 者

次のいずれにも該当する者

(1) 人物が優秀で、更に高度の学業を修得しようとする熱意と能力を有し、学業、仕事、社会的活動、スポーツ、家事等においてなんらかの推薦事由のある者

(2) アからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和6年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある(44ページを参照)。

高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

(3) 令和6年4月1日現在で年齢22歳以上である者

(4) 合格した場合、入学することを確約できる者

5 出願期間

令和5年11月6日（月）～11月10日（金）（郵送の場合は11月10日（金）消印有効）
 受付時間は午前9時から午後4時まで。

6 出願書類等

出願書類等	摘 要	
①	入学志願票	共通事項「入学志願票等の記入上の注意」（40ページ）をよく読んで記入すること。
	写真票及び受験票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4cm，横3cm）を写真票及び受験票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
	宛名シール	郵便番号、住所及び氏名を記入すること。（合格通知や入学手続き書類等の送付用）
②	推薦書	勤務先の知人、若しくは家族など本人を含む適切な人物による。 〈ワープロ可〉
③	履歴書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を詳細に記入すること。
④	志望理由書	〈ワープロ可〉
⑤	卒業証明書等	高等学校卒業証明書、又は卒業見込証明書（旧制高等専門学校1年修了の者、又は旧制中等学校卒業者はその事実を証明するもの。高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書を、また同試験合格見込みの者は、「合格見込成績証明書」をもって代えることができる。（合格証明書は不可）。廃校又は被災等によって得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。
⑥	入学検定料	18,000円 入学検定料の納入方法は、共通事項「入学検定料」（40ページ）に記載。

7 出願手続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、この要項に折り込んである本学所定の封筒に入れ、封筒表面・裏面の必要事項を記入又はチェックの上、必ず書留速達郵便で発送すること。
 また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付した返信用封筒（長形3号12.0cm×23.5cm）を同封すること。

8 選 考

(1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、合否を決定する。

項 目	内 容
選 考 試 験	小論文
面 接	個人面接
書 類 選 考	推薦書・志望理由書・履歴書
そ の 他	志願者の持つ技能及び資格

(2) 選考日 令和5年12月1日（金）

(3) 選考時間割

試験室入室時刻	9:50	—
面接控室集合時刻	—	12:20
試 験 時 間	10:00～11:30	12:30～
科 目	小論文	面 接

(注) 試験場を確認する場合は、選考日前日の午後1時から午後4時までの間に来学して確認すること。

9 合格通知及び発表

(1) 選考結果の合否については、令和5年12月11日（月）午前10時に本学掲示板、その後正午までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で本人に通知する。

(2) 合格者は、入学確約書（用紙は合否通知に同封する。）を令和5年12月21日（木）までに、本学教務課に提出しなければならない。

郵送の場合も期日までに必着するように書留郵便で出すこと。期日までに提出しない場合は、合格を取り消すものとする。

(注) 電話や電子メールによる合否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合はトップページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>)

のサイト内検索（情報を探す）で「短期大学合格発表」をキーワードに入力し検索してください。

(3) 合格者で入学確約書を期日までに提出した者は、一般選抜学力検査の合格発表日〔令和6年2月29日（木）〕に、本学掲示板に受験番号を掲示する。

10 入 学 手 続

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続をしないと入学できない。

11 不合格者の取り扱い

社会人選抜に合格しなかった者で、再度一般選抜により本学への入学を希望する者は、あらためて一般選抜個別学力検査を受けるための出願書類を提出しなければならない。

社会人選抜推薦書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

推薦者 住所
(職場名)

氏名 印

被推薦者との関係 [職場の上司・同僚・知人・家族・本人]

下記の者は、推薦理由のとおり、貴学において大学教育を受けるにふさわしい者と認めますので、貴学の社会人選抜制度により入学を許可されるよう責任をもって推薦いたします。

記

1 被推薦者 氏名

住所
(又は職場名)

2 推薦理由

- (注) ① 記入には、必ず黒インク又は黒ボールペン(ローブは可)を使用してください。
② 推薦理由については、職場での勤務状況、社会的活動、人物・性格・生活態度、進学理由、学業への熱意などについて、具体的に詳しく記入してください。
③ 記載欄が不足する場合は、用紙を足してください。

社会人選抜志望理由書

職 業
(勤務先)

氏 名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり社会人選抜を志望いたします。

記

○ 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

VI 有職者特別選抜

1 有職者特別選抜制度の趣旨

今日、地域経済活性化における人材育成の重要性に対して、関心が高まっている。また、県下唯一の夜間課程である本学第二部商経学科は有職者の教育を重要な目的の一つとしている。

しかし、有職者にとっては一般選抜等の入試制度は重荷であることに加え、次年度の勤務環境の見通しがつかなければ、就学を決断することは難しい。また、働きながら学びたいと考える就職志望者も内定が得られるまでは就学を決断しづらいつ考えられるが、その時期が短いことがしばしばある。

このようなことから、第二部商経学科においては、有職者特別選抜制度を実施している。これは、有職者、就職内定者、過去に職に就いた経験がある者に門戸を開き、高等教育の機会を与えるものである。学習意欲の旺盛な社会人・就職内定者の入学を期待する。

2 選考方法

書類選考（志望理由書・履歴書）、面接の結果を資料として総合判定の上、一般選抜学力検査を免除して合格者を決定する。

3 有職者特別選抜を実施する学科・募集人員等

課 程	学 科	募集人員	修業年限	備 考
第 二 部 (夜間課程)	商 経 学 科	若干名	3 年	授業は18時から 21時10分まで

4 対 象 者

次の(1)から(3)のいずれにも該当する者

(1) アからウのいずれかに該当する者

ア 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）及び令和6年3月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和6年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（注）学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。（44ページを参照）

(2) アからウのいずれかに該当する者

ア 出願時有職の者

イ 出願時に就職が内定している者

ウ 過去に合計して3年以上、職に就いた経験のある者

(3) 合格した場合、入学することを確約できる者

（注）1 高等学校卒業程度認定試験合格見込みの者は、それを証明できることを要する。

2 有職、就職内定者、職に就いた経験については、臨時的雇用は含まない。

5 出願期間

令和6年2月9日（金）～2月16日（金）（郵送の場合は、2月16日（金）消印有効）

受付時間は、午前9時から午後4時まで。

6 出願書類等

出願書類等		摘 要
①	入学志願票	共通事項「入学志願票等の記入上の注意」（40ページ）をよく読んで記入すること。
	写真票及び受験票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真（縦4cm、横3cm）を写真票及び受験票の所定の欄に貼付すること。なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
	宛名シール	郵便番号、住所及び氏名を記入すること。（合格通知や入学手続書類等の送付用）
②	履 歴 書	市販のものを使用し、高等学校以後の学歴、職歴等を記入すること。また、4の(2)のウに該当するものは、それぞれの勤務先での在職期間がわかるように記入すること。
③	志 望 理 由 書	〈ワーブル可〉
④	卒業証明書等	高等学校卒業証明書、又は卒業見込証明書（旧制高等専門学校1年修了の者、又は旧制中等学校卒業者はその事実を証明するもの。高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書を、また同試験合格見込みの者は「合格見込成績証明書」をもって代えることができる。（合格証明書は不可））。廃校又は被災等によって得られない場合には、これに代わる書類を提出しても差し支えない。
⑤	有職者であること あるいは就職の内 定を得ていること を証明するもの	4の(2)のアに該当するものは有職者であることを、(2)のイに該当するものは就職の内定を得ていることを証明するものを1通（在職証明書（様式自由）、就職内定証明書（様式自由）、保険証の写し、内定通知書の写しなど）提出すること。
⑥	入学検定料	18,000円 入学検定料の納入方法は、共通事項「入学検定料」（40ページ）に記載。

7 出願手続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。

- (1) 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。
- (2) 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、この要項に折り込んである本学所定の封筒に入れ、封筒表面・裏面の必要事項を記入又はチェックの上、必ず書留速達郵便で発送すること。
また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、84円切手を貼付した返信用封筒（長形3号12.0cm×23.5cm）を同封すること。

8 選考

- (1) 選考は、次の項目について行い、各項目の結果を総合判定し、合否を決定する。

項 目	内 容
面 接	個人面接
書 類 選 考	志望理由書・履歴書

- (2) 選 考 日 令和6年2月27日（火）
- (3) 選考時間割 〔面接〕15時から17時まで

9 合格通知及び発表

選考結果の合否については、令和6年3月4日（月）午後2時に本学掲示板、その後午後4時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送で本人に通知する。

（注）電話や電子メールによる合否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合はトップページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/>)
のサイト内検索（情報を探す）で「短期大学合格発表」をキーワードに入力し検索してください。

10 入学手続

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続をしないと入学できない。

11 追加合格

入学手続き締切り後に、入学辞退等により欠員が生じた場合、追加して合格者を発表する。

有職者特別選抜志望理由書

勤務先

又は

就職内定先

氏名

昭和・平成 年 月 日生

鹿児島県立短期大学長 殿

私は、下記理由のとおり有職者特別選抜を志望いたします。

記

○ 志望理由〔志望の動機・就学の目的・学業への期待や熱意等〕

キ
リ
ト
リ
線

VII 私費外国人留学生選抜

1 選考を実施する学科・専攻

課程	学科	専攻	修業年限	備考
第一部 (昼間課程)	文学科	日本語日本文学	2年	募集人員は全体として若干名である。
		英語英文学		
	生活科学科	食物栄養		
		生活科学		
	商経学科	経 済		
経 営 情 報				

2 出願資格

日本の国籍を有しない者で、次の(1)～(10)のいずれかに該当し、公益財団法人日本国際教育支援協会及び独立行政法人国際交流基金が実施する「日本語能力試験(JLPT)」N2以上を取得していること。ただし、日本語日本文学専攻に出願する者については、N1を取得していること。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設一覧）の課程を修了する必要がある。）
- (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）又は研修施設（文部科学大臣指定研修施設一覧）の課程を修了する必要がある。）
- (3) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程（文部科学大臣指定高等学校に対応する外国の学校の課程一覧）を修了した者
- (4) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校（我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校一覧）を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程（文部科学大臣指定準備教育課程一覧）を修了する必要がある。）
- (5) 高等学校と同等と認定された在外教育施設（文部科学大臣認定等在外教育施設（高等部を設置するもの）一覧）の課程を修了した者
- (6) 指定された専修学校の高等課程（文部科学大臣指定専修学校高等課程一覧）を修了した者
- (7) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE A レベルを保有する者
- (8) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC）の認定を受けた教育施設（国際的な評価団体認定外国人学校について）の12年の課程を修了した者
- (9) 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- (10) 本学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

3 入学者選考方法

(1) 選考内容

学 科	専 攻	英 語	小論文 (日本語)	面 接	備 考
文 学 科	日本語日本文学		○	○	小論文は古典に関するものを出題する。
	英語英文学	○	○	○	
生活科学科	食 物 栄 養		○	○	
	生 活 科 学		○	○	
商経学科	経 済		○	○	
	経 営 情 報		○	○	

(2) 選考会場

鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学
 (玉江小学校前バス停又は下伊敷バス停下車徒歩5分) [両バス停の中間に所在]

(3) 選考日時

期 日	選考内容	時 間
2023年12月12日(火)	英 語	9:00 ～ 10:00
	小 論 文	10:20 ～ 11:50
	面 接	13:00 ～

- (注) 1 当日は、受験票・筆記用具を持参すること。
 2 選考開始後30分以上遅刻したときは、受験を認めない。
 3 1つでも受験しなかった者は失格とする。

4 出願手続

(1) 出願期間

2023年11月6日(月)～11月10日(金)

受付時間は午前9時～午後4時

受付は、郵送または持参とする。なお、郵送の場合は2023年11月10日(金)消印有効。

(2) 出願書類等

ア 鹿児島県立短期大学2024年度私費外国人留学生入学願書

イ 写真票及び受験票

出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm、横3cm)を所定の欄に貼付すること。

ウ 履歴書(用紙は市販のもので可)

学歴は初等教育(小学校)入学から在籍した学校の全てを記入すること。

「飛び級」や「繰上卒業」等の事実があれば特記すること。

エ 日本の高等学校に対応する学校の学業成績証明書及び卒業(見込)証明書(学校が発行した正本。コピーは不可)

国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格又はGCE Aレベルを有する者は、資格証書(コピーで可)及び成績証明書

- オ 外務省在外公館・本邦所在の外国公館等の発行する身分証明書
外国人在留カード又は旅券（パスポート）（コピーで可）
- カ 外務省在外公館・本邦所在の外国公館等の発行する推薦書又は紹介状等、公的団体若しくは出身学校等の発行する推薦書又は紹介状等で可
- キ 志望理由書
本学入学を志望する理由・動機・将来の抱負等を 400 字詰め原稿用紙 3 枚程度にまとめたものを日本語で表記すること。
- ク 「日本語能力試験」
N2 合格証明書
ただし、日本語日本文学専攻に出願する者については、N1 合格証明書
出願時点で提出が不可能であれば、選考日に持参すること。
- ケ 身元保証書
身元保証人が必要事項を記載したもの
身元保証人は日本在住の者（外国人を含む。）であること。
- コ 入学検定料 18,000円
鹿児島県の収入証紙によること。郵便局発行の普通為替証書でも可
外国からの送金による場合は別途為替手数料等を負担すること。

(3) 出願にあたっての注意

- ア 出願した学科・専攻の変更は認めない。
- イ 書類は全て黒のペン又はボールペンで、文字は楷書、数字は算用数字を用いて明確に記入すること。
- ウ 外国語の書類は日本語訳を添付すること。
- エ 出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合には受理しないことがある。また、書類受理後の記載内容の変更は認めない。
- オ 出願書類に虚偽の記入があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがある。
- カ 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。

(4) 出願書類の提出先等

- 〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号
鹿児島県立短期大学学生部教務課 電話 099-220-1112（内線）136番
郵送の場合は書留速達郵便のこと。なお、受験票送付用として、宛先・郵便番号を明記した返信用定形封筒（長形3号（12.0cm×23.5cm）、84円切手貼付）を同封すること。
国外からの志願者は航空郵便書状（書留・速達）20g 相当料金の国際返信切手券を同封すること。

5 合格通知

選考結果の合否については、2024年1月9日（火）に郵便で本人あて通知する。

6 入学手続き

(1) 合格通知を受けた者の入学手続きに必要なものは次のとおりである。

- ア 宣誓書（本学所定の用紙使用）
- イ 在学保証書（ ）
- ウ 出身学校卒業証明書又は修了証明書
- エ 写真
最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真4枚（縦4cm、横3cm）
写真の裏面に学科・専攻・氏名及び生年月日を明記すること。
- オ 外国人登録済証明書
- カ 入学料 169,200円（既納の入学料は理由のいかんにかかわらず返却しない。）

(2) 入学手続期間

合格者は、2024年3月6日（水）～3月8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続をしないと入学できない。
なお、合格者のうち事情により入学を辞退する者は、2024年3月4日（月）までに郵便で本学あて、その旨を届け出ること。

※ この頁は、複写使用不可

※受験番号	番
-------	---

収入証紙貼付欄

鹿児島県立短期大学

2024年度私費外国人留学生入学願書

志願課程・学科・専攻	学科	専攻
フリガナ		
氏名	姓 (family name)	名 (first name)
生年月日	年 月 日生	
国籍		
現住所 (受信場所)	郵便番号 (-) 電話番号 (- -)	
※備考	() -	

(注)※印の欄は記入しないこと。

キ
リ
ト
リ
線

※ この頁は、複写使用不可

身元保証書

年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

国籍

居住地

氏名

生年月日 年 月 日

私は、上記の者が貴大学に入学した場合、次の事項について保証します。

- 1 本人が入国目的以外の活動をせず、その他日本国法令を遵守するよう私が監督すること。
- 2 本人が学費、生活費、その他必要な費用について支払いできない時は私が負担すること。
- 3 本人が日本国法令上関係するいかなる場合においても私が身元を引き受けること。

身元保証人

国籍（在留資格）

氏名

住所（電話番号）

職業（勤務先、地位）

本人との関係

キ
リ
ト
リ
線

鹿児島県立短期大学 受験票 (2024年度) (私費外国人選抜)	
※ 受験番号	
志望学科 専 攻	(1 日本語日本文学 2 英語英文学 3 食物栄養 4 生活科学 5 経済 6 経営情報)
氏 名	

鹿児島県立短期大学

(2024年度 私費外国人選抜)

入学志願者写真票

※ 受験番号	
志望学科	
氏 名	
生年月日	年 月 日 (歳)

写真貼付 上半身正面向き親指 白顔前6か月以内の 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm
--

写真貼付 上半身正面向き親指 白顔前6か月以内の 撮影したカラー写真 4 cm × 3 cm
入学検定料 納入確認印

(注意) 1 本表の枠内のみ記入すること。
 () 内は、手紙か封筒で申請すること。
 2 入受験票は受験当日必ず持参し、受験の際
 は机の上に置くこと。

VIII 転学・再入学選考

1 転学・再入学選考を実施する場合

- (1) 転学の選考は、志望する学科・専攻に欠員がある場合に行う。ただし、特段の事情を認めた場合には選考を行う。
- (2) 再入学の選考は、志望する学科・専攻の教育設備に余裕がある場合に限り行う。
- ※ 入学希望者は、選考の有無について出願開始日の1週間前までに本学に確認すること。

2 出願資格

- (1) 転学 他の短期大学（日本国内）に在学中の者
- (2) 再入学 本学を卒業した者（令和6年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）又は本学を退学した後、令和6年3月31日現在で2年以内の者

3 選考方法

転学の選考は、所定の出願書類に基づく書類選考、小論文及び面接により行う。

再入学の選考は、所定の出願書類に基づく書類選考及び面接により行う。

(1) 選考日時

期 日	選考内容	時 間
令和6年2月15日(木)	小論文	9:30 ~ 11:00
	面接	11:30 ~

志願者数等によって変更することがあります。詳細は志願者に直接連絡します。

(2) 選考会場

鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学

4 出願手続

(1) 出願期間

令和6年2月7日(水)～2月13日(火)

受付時間は午前9時～午後4時

受付は、郵送または持参とする。なお、郵送の場合も令和6年2月13日(火)午後4時までには必着のこと。

(2) 出願書類等

ア 鹿児島県立短期大学入学願書（令和6年度転学・再入学）

イ 写真票及び受験票

上半身脱帽正面向きのカラー写真で出願前6か月以内に撮影したもの（縦4cm、横3cm）を貼付のこと。

ウ 履歴書（用紙は市販のもので可）

エ 最終学校の学業成績証明書

オ 最終学校の卒業証明書（若しくは卒業見込証明書）
（転学の場合は在学証明書）

カ 入学検定料 第一部 18,000円 第二部 18,000円

鹿児島県の収入証紙によること。郵便局発行の普通為替証書でも可

(3) 出願にあたっての注意

- ア 出願した学科・専攻の変更は認めない。
- イ 書類は全て黒のペン又はボールペンで、文字は楷書、数字は算用数字を用いて明確に記入すること。
- ウ 出願書類に記入もれ、その他の不備がある場合には受理しないことがある。また、書類受理後の記載内容の変更は認めない。
- エ 出願書類に虚偽の記入があった場合は、入学後であっても入学を取消すことがある。
- オ 受理した出願書類及び検定料はいかなる理由があっても返還しない。

(4) 出願書類の提出先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学学生部教務課
郵送の場合は書留速達郵便のこと。なお、受験票送付用として、宛先・郵便番号を明記した返信用定形封筒（長形3号 12.0cm×23.5cm）（84円切手貼付）を同封すること。

5 合格通知

合格者は令和6年2月29日（木）に郵便で本人あて通知する。

6 入学手続き

(1) 合格通知を受けた者の入学手続きに必要なものは次のとおりである。

- ア 在学保証書（本学所定の用紙使用）
- イ 写 真
最近6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真5枚（縦4cm×横3cm）
写真の裏面に学科、専攻、氏名及び生年月日を明記すること。
- ウ 住民票 1通
- エ 入学科 第一部 169,200円 第二部 71,800円

(2) 入学手続き期間

合格者は、令和6年3月6日（水）～8日（金）午前9時から午後4時までに入学手続きをしないと入学できない。

※ この頁は、複写使用不可

※受験番号	番
-------	---

収入証紙貼付欄

鹿児島県立短期大学

令和6年度 転学・再入学願書

区 分	{ 1 転学 2 再入学 }		
志願課程・学科・専攻	第 部	学 科	専 攻
ふりがな			
氏 名	氏		名
生 年 月 日	平成・昭和	年	月 日生
現 住 所	〒 —		
電 話 連 絡 先	() —		
※ 備考			

(注) ※印の欄は記入しないこと。

キ
リ
ト
リ
線

IX 共通事項

1 入学志願票等の記入上の注意

- (1) 黒のボールペンを使用し、文字はかい書で、数字は算用数字を用いて、明確に記入すること。
- (2) 各票間のミシン目は切り離さないこと。
- (3) 太線の枠内のみ記入すること。
- (4) 各票片とも、〔 〕内は該当する文字を○で囲むこと。
- (5) 第一部一般選抜を選択した場合、入学志願票の所定欄に令和6年度大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を必ず貼付すること。
- (6) 「入試区分」は、該当する区分を○で囲むこと。
- (7) 「ふりがな」は、ひらがなで記入すること。
- (8) 「氏名」・「生年月日」は、住民票に記載されているとおり記入すること。
なお、写真票には、令和6年4月1日現在の年齢を記入すること。
- (9) 電話番号は昼間の連絡先を記入すること。携帯電話を持っている場合も必ず記入のこと。
入学志願票にある「合格通知等送付先」欄（1カ所）及び宛名シールにある「宛名」（1カ所）は、発送する合格通知書が確実に届く送付先を記入すること（入学志願手続後、住所が変わる予定の者は、郵便物が確実に届く保護者等の住所を記入すること。）。
- (10) 「入学資格」は、該当する欄に記入すること。
- (11) 受験票及び入学志願票にある「志望学科・専攻」は、該当する学科又は専攻を○で囲むこと。
なお、一般選抜において経済専攻と経営情報専攻との併願希望者は両方を○で囲んだ上、（ ）に志望順位の1、2を明記すること。
- (12) 学校推薦型選抜において第一部商経学科の経済専攻または経営情報専攻を志望する者で、第二部特別推薦型選抜（第二次選考）への出願も希望する者は、「7 第二部商経学科」も○で囲むこと。
- (13) 特別推薦型選抜志願者は、合格しなかった場合に再度一般選抜（第二部商経学科）を受験するかどうかについて、受験票、及び入学志願票の該当事項を○で囲むこと。
- (14) 収入証紙は、必ず入学志願票の貼付欄に貼付すること（収入印紙は不可）。証紙が貼付されていない場合は志願票は受理しない。ただし、県外居住者等は郵便局発行の普通為替証書の同封により代えることができる。

2 入学検定料

- (1) 第一部受験者 18,000円（一般選抜、学校推薦型選抜、社会人選抜、私費外国人留学生選抜、転学・再入学）
- (2) 第二部受験者 18,000円（一般選抜、特別推薦型選抜、社会人選抜、有職者特別選抜、転学・再入学）

入学検定料の納入方法は次のとおり。

鹿児島県収入証紙により納入する（収入印紙は不可）。最寄りの鹿児島県収入証紙販売所で当該金額の証紙を購入し、入学志願票の所定の欄に貼付する。（収入証紙販売所については、①54～55ページの証紙販売所一覧を参照のこと。②販売人の中には、希望する証紙を取り扱っていない場合があるので、事前に電話等で確認の上、購入すること。）

ただし、県外居住者及び証紙販売所が遠隔の地にある志願者で、郵便により入学志願票を提出する者にあつては、郵便局が発行する普通為替証書を同封して（志願票に貼付しないこと。）提出することができる。普通為替証書には記入・押印等しないこと。

（注）既に納めた入学検定料は、返還しない。

3 志願票送付先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号 鹿児島県立短期大学 学生部 教務課

4 試験会場

鹿児島県立短期大学 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

〔玉江小前バス停、又は、下伊敷バス停下車（両バス停の間に所在）徒歩5分〕

5 受験上の注意

- (1) 一般選抜の受験者（第二部商経学科を除く。）は、本学の受験票のほか、大学入学共通テスト受験票を持参すること。なお、受験票を紛失又は忘れた者は、本部（教務課）に申し出る。また、大学入学共通テストの受験票を持参しなかった者は、監督者から別途指示を受けること。
- (2) 筆記試験の受験者は、
 - ① 受験者入室開始の時刻になってから各試験室に入ること。
 - ② 荷物は持って入室すること。（携帯電話等の電子機器類は、電源を切っておくこと。）
なお、コート・ジャンパー等防寒着は着用してよい。
 - ③ 「始め」の合図で試験を開始する。
 - ④ 「止め」の合図で試験を終了し、監督者が解答用紙を回収し終わるまで着席して待つ。その後、監督者の指示により静かに退室すること。
 - ⑤ 試験終了時刻まで中途退室はできない。ただし、やむを得ない理由で退室を希望する者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
 - ⑥ 試験時間中、机の上に受験票を示しておくこと。
 - ⑦ 解答用紙には、受験番号と解答のみを記入すること。
 - ⑧ 原則として下敷の使用は許可しない。ただし、その必要があるときは、監督者の許可を得て使用すること。
 - ⑨ 受験票のほか試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの。）、眼鏡である。これ以外の所持品は、自分の席の椅子の下に置くこと。
 - ⑩ 解答の下書き等は、配付される下書き用紙や白紙、問題冊子の余白を利用すること。
 - ⑪ 問題の内容に対する説明は一切しない。印刷に不明な箇所があるときは、手を挙げて監督者に申し出ること。
- (3) 面接試験の受験者は、
 - ① 所定の時刻までに決められた面接控え室に集合すること。
 - ② 受験票を監督者の要請に応じて提示すること。
 - ③ 監督者の指示に従い、面接控え室から面接室に移動すること。
 - ④ 面接控え室を出る時は荷物を持ち、面接室前の机に置いてから面接室に入室すること。
 - ⑤ 面接終了後は、監督者の指示に従って帰宅すること。
- (4) 遅刻者は、試験開始後30分までは入室を許可する。
生活科学専攻の一般選抜（面接）においては、指定された面接時間帯における試験開始後30分までは面接控え室への入室を許可する。
- (5) 不正行為を行った場合は、監督者が直ちに退室を命じ、本年度の受験資格を取り消す。
- (6) 試験時間中の用便は、原則として認めない。ただし、やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- (7) 当日、身体の具合が悪い受験者は、教務課（又は監督者）に申し出ること。また、試験時間中に具合が悪くなった受験者は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。
- (8) 受験票は、入学手続き及び成績情報提供請求時に必要となるので保管しておくこと。

6 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
- ① 出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙の受験番号欄に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
 - ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
 - ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ⑥ 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - ⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 入学手続（※手続の詳細は、令和6年2月29日（木）に郵送する。）

- (1) 合格通知を受けた者の入学手続に必要なものは次のとおりである。
- ① 宣誓書（本学所定の用紙使用）
 - ② 在学保証書（ " ）
 - ③ 住民票（抄本）1通（日本籍、世帯主との続柄は不要）
 - ④ 出身学校卒業証明書又は修了証明書（高等学校卒業程度認定試験合格者は合格成績証明書）
 - ⑤ 上半身脱帽正面向きカラー写真4枚（縦4cm、横3cm、最近6か月以内に撮影したもので裏面に学科・専攻・氏名及び生年月日を明記すること。高校の制服姿は不可。）
 - ⑥ 入学料 第一部 169,200円 第二部 71,800円 （令和5年4月現在）
 （注）既納の入学料は、理由のいかんにかかわらず還付しない。
- (2) 入学時に要する経費（金額は、いずれも令和5年4月現在である。）
- | | | | |
|--------|---------------------|--------------------|---------------|
| 授業料 | 第一部 前期分 | 195,000円 | （年額 390,000円） |
| | 第二部 前期分 | 100,400円 | （年額 200,800円） |
| その他の経費 | 教育災害保険、振興会費、学生自治会費等 | 70,000円～85,000円程度。 | |
- 学科や専攻によっては、実験実習費、学会費等の若干の負担がある。
なお、授業料は入学後改定されることがあり、その場合、改定した年度から新授業料が適用される。

(3) 入学手続期間

令和6年3月6日（水）から3月8日（金）まで。（午前9時から午後4時まで）
郵送の場合は、書留速達郵便で令和6年3月8日（金）午後4時必着とする。

(4) 入学手続場所

鹿児島県立短期大学 学生部 教務課 窓口

8 追加合格の連絡方法等

追加合格を行う場合は、追加合格候補者に対し令和6年3月8日（金）から3月27日（水）までの間に、入学志願票に記載された連絡先へ電話で直接連絡する。その際に候補者本人の入学意思を確認し、入学手続の方法を説明する。

9 個人情報の取り扱いについて

鹿児島県立短期大学では、入学者選抜等を通じて大学が保有することになる個人情報は「個人情報の保護に関する法律」等により適正な管理を行います。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査、入試結果の集計・分析及び入試の改善等、及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためにのみ利用し、他の目的には利用しません。

10 問い合わせ先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学 学生部 教務課

電話 099 220 1112（内線136番）

FAX 099-803-4473

11 入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要があるため次の実施要領を参照の上、「入学資格認定書交付申請」の手続きを行うこと。

鹿児島県立短期大学入学資格審査実施要領

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づき、鹿児島県立短期大学の入学資格審査（以下「審査」という。）を次により実施する。

- (1) 審査体制
審査は、個人からの申請に基づき入試委員会で行う。
- (2) 審査方法
審査方法は、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められるかどうかについて、次により審査する。
 - ① 専修学校や各種学校等（以下「教育施設」という。）における学習歴や大学の科目等履修生としての単位の取得等の個人の学習歴について、履修科目、取得単位数、成績、総授業単位時間及び当該教育施設のカリキュラムを明らかにした書類等に基づいて、高等学校学習指導要領に準拠した内容であるかなどを審査する。
なお、当該教育施設を修了見込みの者については、現に履修している教科・科目及び取得見込みの単位数等を含めて審査する。
 - ② 社会における実務経験や取得した資格について、その経験や資格が高等学校を卒業した者と同等以上の学力であると客観的に認められる書類により審査する。
- (3) 申請期間

選抜区分	区 分	申 請 期 間
一般選抜	本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者	令和5年9月1日必着
	他大学において入学資格の認定を受け、令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストに出願し受理された者	令和6年1月5日必着
特別推薦型選抜、社会人選抜		令和5年10月13日必着
私費外国人留学生選抜		令和5年10月13日必着
有職者特別選抜		令和6年1月26日必着

※ 申請書類は、持参又は書留速達郵便により送付すること。

- (4) 申請書類
申請書類は次のとおりとし、申請内容に応じて必要な書類を送付すること。
 - ① 鹿児島県立短期大学入学資格認定書交付申請書（別添様式）
 - ② 教育施設の成績証明書又は高等学校の調査書に準ずる書類
 - ③ 教育施設で現に履修している教科・科目及び取得見込単位証明書（修了見込み）
 - ④ 大学における科目履修単位取得証明書（該当者のみ）
 - ⑤ 教育施設の修了証明書又は修了見込証明書
 - ⑥ 教育施設の規則等（卒業要件の明記されているもの）
 - ⑦ 教育施設のカリキュラム（修業年限、授業教科・科目、単位数、総授業単位時間数等）を明示した書類
 - ⑧ 入学年度4月1日現在で18歳に達していることを証明する書類（成績証明書に生年月日の記載のある場合は不要）
 - ⑨ 社会における実務経験や取得資格が高等学校を卒業した者と同等以上の学力であると認められる客観的な証明書等（(2)の②による審査に必要）
 - ⑩ 返信用封筒（長形3号、694円切手貼付（簡易書留速達）、申請者の宛名を記入したもの）
- (5) 申請書の送付先・問い合わせ先
〒890 0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号
鹿児島県立短期大学学生部教務課 Tel.099-220-1112（内線136番）
- (6) 審査結果の通知及び認定書の交付
申請者には審査結果を速やかに通知するものとし、入学資格を認めた者には入学資格認定書を交付する。
入学選抜試験の出願時に、この入学資格認定書の写しを添付すること。

入学資格認定書交付申請書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

申 請 者

姓 名

氏 名

生年月日 年 月 日 (歳)

現 住 所

電話番号

令和6年度鹿児島県立短期大学入学者選抜試験に出願したいので、鹿児島県立短期大学入学資格審査実施要領に基づき、入学資格審査について必要書類を添えて申請します。

キ
リ
ト
リ
線

12 身体に障害等を有する入学志願者の事前相談

身体に障害等（下表参照）がある場合は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、あらかじめ本学に相談すること。なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用しての受験を希望する場合も事前相談を必要とする。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢 体 不 自 由 者	① 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも ② 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病 弱 者 (身体虚弱者を含む。)	① 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも ② 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも

※ 学校教育法施行令第22条の3に準拠した。

(1) 相談の時期

相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、措置が講じられないこともあるので、なるべく以下の時期までに相談すること。

- | | |
|---------------------|---------------|
| ① 一般選抜 | 令和6年1月5日（金） |
| ② 学校推薦型・特別推薦型・社会人選抜 | 令和5年10月13日（金） |
| ③ 私費外国人留学生選抜 | 令和5年10月20日（金） |
| ④ 有職者特別選抜 | 令和6年2月9日（金） |

(2) 相談の方法

電話又は本学での相談いずれでもかまわないが、下記事項等を記載した書類（様式任意）を提出してもら場合もある。

- ① 志望学科、専攻、氏名、生年月日
- ② 障害の種類・程度（医師の診断書が必要な場合がある。）
- ③ 受験の際、特別な配慮を希望する事項及び内容
- ④ 高等学校等在学中にとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況
- ⑥ 本人の現住所及び電話番号、保護者の連絡先

(3) 問い合わせ先

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号
鹿児島県立短期大学学生部教務課 電話 099-220-1112（内線136番）

《入試に関する参考資料》

○ 令和5年度入試における募集人員・受験者数等

① 一般入試

推薦入試後の募集人員である。

学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
文 学 科	日本語日本文学専攻	23名	60名	51名	50名	0名	29名	21名
	英語英文学専攻	21	67	63	47	5	33	19
生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	20	40	38	33	1	14	20
	生 活 科 学 専 攻	18	18	17	17	0	8	9
商 経 学 科	経 済 専 攻	25	55	47	44	5	21	28
	経 営 情 報 専 攻	25	51	53	42	0	10	32
第 二 部 商 経 学 科		30	17	17	17	0	2	15

(注) 生活科学専攻及び第二部商経学科の志願者・受験者・合格者・追加合格者・入学辞退者・入学者は第二次募集を含む。

② 学校推薦・特別推薦・社会人・有職者特別入試

区 分	学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
学 校 推 薦	文 学 科	日本語日本文学専攻	10名	7名	7名	7名	0名	0名	7名
		英語英文学専攻	10	9	9	9	0	0	9
	生 活 科 学 科	食 物 栄 養 専 攻	10	16	16	10	0	0	10
		生 活 科 学 専 攻	13	12	12	12	0	0	12
	商 経 学 科	経 済 専 攻	10	19	19	10	0	0	10
		経 営 情 報 専 攻	15	21	21	15	0	0	15
特 別 推 薦	第 二 部 商 経 学 科		30	32	32	32	0	0	32
社 会 人	第 一 部 商 経 学 科		若干名	0	0	0	0	0	0
	第 二 部 商 経 学 科		若干名	3	3	3	0	0	3
有 職 者 特 別	第 二 部 商 経 学 科		若干名	3	3	3	0	0	3

③ 私費外国人留学生入試

学 科	専 攻	募集人員	志願者	受験者	合格者	追 加 合格者	入 学 辞退者	入学者
第一部 (全学科)	第一部 (全専攻)	若干名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

○ 令和5年度合格者の最高点・最低点・平均点

① 一般入試

学 科	専 攻	配点合計	合 格 者		
			最高点	最低点	平均点
文 学 科	日本語日本文学専攻	800	586	342	482
	英語英文学専攻	800	620	424	487
生活科学科	食物栄養専攻	800	616	386	455
	生活科学専攻	700	505	318	418
商 経 学 科	経 済 専 攻	800	594	395	471
	経 営 情 報 専 攻	800	537	416	469
第 二 部 商 経 学 科		300	285	202	247

(注) ア 本表の「合格者」は入学辞退者を含み、追加合格者及び二次募集合格者を含まない。
イ 「経済専攻」欄は、経営情報専攻志願者で経済専攻合格となった併願者を含めている。

② 学校推薦・特別推薦・社会人・有職者特別入試

区 分	学 科	専 攻	配点合計	合 格 者		
				最高点	最低点	平均点
学 校 推 薦	文 学 科	日本語日本文学専攻	300	283	224	263
		英語英文学専攻	300	273	214	247
	生活科学科	食物栄養専攻	300	257	236	211
		生活科学専攻	300	260	221	238
	商 経 学 科	経 済 専 攻	300	267	247	255
		経 営 情 報 専 攻	300	269	239	251
特別推薦	第 二 部 商 経 学 科		300	277	226	252
社会人	第 二 部 商 経 学 科		200	170	140	150
有職者特別	第 二 部 商 経 学 科		100	93	90	92

(注) 合格者が2名以下の区分については、個人情報保護の観点から記載を省略する(令和5年度入試においては該当区分なし)。

○ 令和6年度一般選抜における教科・科目の配点

学 科	専 攻	大学入学共通テストの利用教科・科目等		個別学力検査	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点							総合得点	特許の選抜方等				
		教科	科 目 名 等		国 語	地 理	公 民	教 育	学 科	外 語	個別学力検査			調査等			
															試験区分	国 語	地 理
文 学 科	日本語 日本文学専攻	国	国	国語・ 現代・倫・政経・倫・政経 } から1	国語	200		200		200		200		600	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		外	英 (リスニングを含む)		200		200		200		200		200			800	
		国	国	国語・ 現代・倫・政経・倫・政経 } から1	国語	200		200		300				200		600	
文 学 科	英語 英文学専攻	外	英 (リスニングを含む)		200		200		100			200		800	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		国	国	国語・ 数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ } から1	国語	200		200		200				600			
		教 育	英 (リスニングを含む)	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ } から1	個別学力検査 (小論文)						200		200			200	
生 活 科 学 科	食物栄養専攻	外	英 (リスニングを含む)		200		200		200					800	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		国	国	国語・ 地歴・ 公民 } から1	国語	200		200		200				600			
		教 育	英 (リスニングを含む)	国語・ 地歴・ 公民 } から1	個別学力検査 (国語)						100		100			100	
生 活 科 学 科	生活科学専攻	外	英 (リスニングを含む)		200		200		200					700	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		国	国	国語・ 地歴・ 公民 } から1	国語	200		200		200				600			
		教 育	英 (リスニングを含む)	国語・ 地歴・ 公民 } から1	個別学力検査 (小論文)						200		200			200	
商 経 学 科	経済専攻	外	英 (リスニングを含む)		200		200		200					800	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		国	国	国語・ 地歴・ 公民 } から1	国語	200		200		200				600			
		教 育	英 (リスニングを含む)	国語・ 地歴・ 公民 } から1	個別学力検査 (小論文)						200		200			200	
商 経 学 科	経営情報専攻	外	英 (リスニングを含む)		200		200		200					800	学校推薦型 私費外国人 追加合格 第二次募集		
		国	国	国語・ 地歴・ 公民 } から1	国語	200		200		200				600			
		教 育	英 (リスニングを含む)	国語・ 地歴・ 公民 } から1	個別学力検査 (小論文)						200		200			200	
第 二 部 商 経 学 科				小論文	個別学力検査 (小論文)								200	200	特別推薦型 第二次募集 社会人 外国人 追加合格 第二次募集		
					調査等											100	100
					計												200

(注) ① 国語と外国語以外の選択科目については、最も得点の高い科目を合否判定に利用する。
 ② 地歴歴史・公民・政治・経済(基礎)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ③ 化学基礎・数学Ⅰ・生物基礎は2科目を受験し、その合計点とする。
 ④ 文学部・文学部専攻・文学部専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑤ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑥ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑦ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑧ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑨ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑩ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑪ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑫ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑬ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑭ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑮ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑯ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑰ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑱ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑲ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ⑳ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉑ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉒ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉓ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉔ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉕ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉖ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉗ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉘ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉙ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉚ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉛ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉜ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉝ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉞ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㉟ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊱ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊲ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊳ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊴ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊵ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊶ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊷ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊸ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊹ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊺ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊻ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊼ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊽ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊾ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。
 ㊿ 英語・英語専攻・英語専攻(英語)は2科目を受験し、その合計点とする。

○ 学校推薦型・社会人・特別推薦型・有職者特別選抜における配点

区 分	学 科	専 攻	配 点			総合得点
			小論文	面 接	調査書	
学校推薦型	文 学 科	日本語日本文学専攻	100	* 100	100	300
		英語英文学専攻	100	100	* 100	300
	生活科学科	食物栄養専攻	100	100	* 100	300
		生活科学専攻	100	100	* 100	300
	商経学科	経 済 専 攻	100	* 100	100	300
		経営情報専攻	100	* 100	100	300
社会人	商経学科	経 済 専 攻	100	* 100	—	200
		経営情報専攻	100	* 100	—	200
	第二部 商経学科		100	* 100	—	200
特別推薦型	第二部 商経学科		100	* 100	100	300
有職者特別	第二部 商経学科		—	* 100	—	100

(注) *印は、推薦書・志望理由書等の評点を含む。

○ 面接

(一般選抜・学校推薦型選抜・社会人選抜・特別推薦型選抜・有職者特別選抜)

区分	学 科	専 攻	面接の形態		面接 時間	評 価 事 項
			個人面接	面接者数		
一般	生活科学科	生活科学専攻	○	3人	10分	志望動機およびこれまでの活動・経験などを通じて、専攻への適性を評価する。
学校推薦型	文 学 科	日本語日本文学専攻	○	4～5	10	学習意欲・目的意識などを通じて、専攻への適性を評価する。
		英語英文学専攻	○	3～5	15	同上
	生活科学科	食物栄養専攻	○	3～5	10	〃
		生活科学専攻	○	3～5	10	〃
	商経学科	経 済 専 攻	○	3	10	〃
		経 営 情 報 専 攻	○	3	10	〃
社会人	商経学科	経 済 専 攻	○	3	10	〃
		経 営 情 報 専 攻	○	3	10	〃
	第二部 商経学科		○	3	10	〃
特別推薦型	第二部 商経学科		○	3	10	〃
有職者特別	第二部 商経学科		○	3	10	〃

(注) 受験者数等により、「面接の形態」、「面接時間」を変更することがある。

※ 入試情報提供について

鹿児島県立短期大学では、令和6年度入学者選抜に係る受験者の個人成績を次により情報提供する予定です。

1 内容

(1) 試験成績

【得点】

① 一般選抜

大学入学共通テストの個々の科目及び個別学力検査等科目の得点（傾斜配点がある場合は傾斜配点後の得点）並びに総合得点を情報提供します。

② その他の入試

小論文、面接、調査書、その他関係書類により点数化して総合得点により選考する場合は、その個々の得点及び総合得点を情報提供します。

【順位】 総合得点による順位を情報提供します。

(2) 調査書

「指導上参考となる諸事項」及び「備考」欄の記載を除いて情報提供します。

ただし、郵送による場合は情報提供しません。

2 期間

受付：令和6年5月1日～6月30日の9時から17時まで（ただし、土・日曜日、祝日を除く）

提供：請求受付の翌日の13時以降（同上）

3 請求方法

【請求者】 本学の受験者本人に限ります。

【請求方法】

(1) 窓口での請求

情報提供を希望する受験者は、学生部教務課に本学の受験票等を持参のうえ、「情報提供請求書」により請求できます。

(2) 郵送による請求

遠隔地等の理由により、来学が困難な受験者は、別記「情報提供請求書」、本学の受験票等及び書留郵便料金の切手を貼った返信用封筒を同封した書留郵便により請求できます。

(3) 請求・情報提供場所

〒890 0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

鹿児島県立短期大学学生部教務課

【情報提供方法】

窓口で情報提供する場合は、書面又は閲覧により行います。

郵送による場合は書面により行います。

ただし、郵送による場合は調査書は情報提供しません。

4 その他

情報提供に関し疑義が生じた場合には、情報提供を保留し、鹿児島県立短期大学委員会規程に定める「全学運営委員会」において審議のうえ、後日、本人に文書にて審議の結果を報告します。

入試情報提供請求書

令和 年 月 日

鹿児島県立短期大学長 殿

請求者

住所 _____
電話 _____
氏名 _____

試験区分

- 一般選抜
- 一般選抜（第二次募集）
- 学校推薦型選抜
- 特別推薦型選抜
- 社会人選抜
- 有職者特別選抜
- 私費外国人留学生選抜
- 転学・再入学選考

受験学科 _____ 学科
_____ 専攻
受験番号 _____

私の入試情報について、下記のとおり請求します。

記

試験成績

証 紙 販 売 人 一 覧

下記の販売人の中には、希望する証紙を取り扱っていない場合があるので、事前に電話等で確認の上、購入すること。

(令和5年7月現在)

市 町 村	販 売 場 所	名 称	電話番号
鹿 児 島 市	山下町11 1 鹿児島市保健所内	鹿児島市食品衛生協会	099-803-6385
	山下町9 15 具林業会館内	(一般社団法人) 鹿児島県猟友会	099-222-3449
	新築敷町17-26 鹿児島中央警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会鹿児島中央地区協会	099-224-0864
	東門町1 5 鹿児島南警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会鹿児島南地区協会	099-268-8090
	上之重町24-4 県不動産会館内	(公益社団法人) 鹿児島県宅地建物取引業協会	099-252-7111
	小川町3-56 鹿児島地域振興局本庁舎売店	鹿児島県職員生活協同組合	099-895-7410
	谷山港2-4-10 県陸運会館	(一般社団法人) 鹿児島県自家用自動車協会	099-261-9155
	城西3-8-10	(公財)鹿児島県交通安全協会鹿児島西地区協会	099-255-3440
	東門町1 8 県計量検定所内	(一般社団法人) 鹿児島県計量協会	099-284-9112
	鴨池新町10-1 県警察本部内	(公益財団法人) 鹿児島県防犯協会	099-259-7884
	上荒町129 33	(一般社団法人) 鹿児島県建築士事務所協会	099-251-3887
	山下町14 50 かごしま県民交流センター売店	鹿児島県職員生活協同組合	099-221-6636
	山下町14-50 かごしま県民交流センターバス停1階窓口	(公益財団法人) 鹿児島県国際交流協会	099-221-6620
	郡元3-3 32 県獣医師会館内	鹿児島県養鶏協会	099-812-8850
	南築5-1-2 県交通安全教育センター内	(公益財団法人) 鹿児島県交通安全協会	099-269-7565
	下伊敷1 16 2 玉里自動車学校	鎌玉生自動車学校	099-226-5050
	鴨池新町10-1 鹿児島県庁内売店	鹿児島県職員生活協同組合	099-286-5451
	上福元町6870 谷山中央自動車学校	岩井観光開発株式会社	099-267-1511
	喜入町7096	いぶさき農業協同組合 喜入支所	0993-46-1211
鹿 屋 市	寿3-8-30 鹿屋警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会鹿屋地区協会	0994-43-6973
	打馬2 16 6 鹿屋保健所内	鹿屋地区食品衛生協会	0994-41-0815
	吾平町453338-4	肘付吾平町農業協同組合	0994-58-6511
	札元1-1-18	鹿屋食肉組合	0994-42-3284
	札元町20-1 鹿屋市役所本庁舎地下1階	鹿屋市母子寡婦福祉会	0994-43-2111
札元1-13-30 鹿屋素自動車学校	鹿屋素自動車学校	0994-43-2627	
枕 崎 市	千代山町29 枕崎市役所	枕崎市役所職員労働組合	0993-72-9265
	中央町189 枕崎警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会枕崎地区協会	0993-72-7496
阿 久 根 市	赤瀬川3852-2 阿久根警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会阿久根地区協会	0996-73-1063
	鶴本7526-7	鹿児島県食肉生活衛生工業組合 阿久根支部	0996-76-2323
奄 美 市	鶴見町200 阿久根市役所本庁舎1階	阿久根市	0996-73-1211
	名瀬長浜町5 2 奄美警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会奄美地区協会	0997-54-7710
	名瀬永田町17-3	奄美地区食品衛生協会	0997-53-8580
	名瀬大字有馬1066	奄美市名瀬食肉組合	0997-52-1665
	名瀬永山町17 3 大島支庁内	鹿児島県職員生活協同組合	0997-54-2145
	等利町大字甲796-1	あまみ農業協同組合	0997-63-1611
	名瀬平山町30 25 奄美自動車学校内	岩井観光開発株式会社	0997-52-5611
名瀬幸町25-8 奄美市役所内	(有) スライプ	0997-56-1821	
出 水 市	中央町925 出水警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会出水地区協会	0996-63-3343
	昭和町18-18 出水保健所内	出水地区食品衛生協会	0996-62-1636
	緑町1-3 出水市役所内	出水市職員等労働組合連合会	0996-63-2111
伊 佐 市	大口里53 1	鹿児島県食肉生活衛生工業組合 大口支部	0995-22-0305
	大口里2791-1 伊佐警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会伊佐湯水地区協会	0995-22-6370
	大口里53 1 給食・伊佐地域振興局大口支所内	伊佐地区食品衛生協会	0995-23-5106
指 宿 市	十二町301 南薩地域振興局指宿支所内	指宿地区食品衛生協会	0993-23-3854
	西方1601	(公財)鹿児島県交通安全協会指宿地区協会	0993-24-2080
	上町2424 指宿市役所内	指宿市職員互助会	0993-23-2111
西 之 表 市	西之表16381 9 種子島警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会種子島地区協会	0997-23-2298
	西之表7690 西之表保健所内	種子島地区食品衛生協会	0997-22-0032
垂 水 市	田中45 鹿屋警察署垂水幹部派出所内	(公財)鹿児島県交通安全協会垂水地区協会	0994-32-2901
	上町114 垂水市役所内	(公益社団法人) 鹿児島県建築士会 垂水支部	0994-32-1111
	海邊542-3	鹿児島県食肉生活衛生工業組合 垂水支部	0994-32-0531
薩 摩 川 内 市	神田町3 22 薩摩川内市役所内	薩摩川内市職員厚生会	0996-23-5111
	原田町1-2 薩摩川内警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会薩摩川内地区協会	0996-25-3100
	隈之城町228 1 川崎保健所内	川薩地区食品衛生協会	0996-26-0434
	神田町1-22 北薩地域振興局本庁舎内	鹿児島県職員生活協同組合	0996-23-5627
	樋脇町市比野字宮元174-1	北さつ農業協同組合 樋脇支所	0996-38-0004
	入来町浦之名7161	吉川 忠利	0996-44-2069
日 置 市	上野町中野490-2 薩摩川内警察署鶴島幹部派出所内	(公財)鹿児島県交通安全協会鶴島地区協会	09969-2-0163
	伊集院町徳重1-11-1 日置警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会日置地区協会	099-273-1566
日 置 市	伊集院町下谷川1960-1 伊集院保健所内	日置地区食品衛生協会	099-273-2332

市町村	販 売 場 所	名 称	電話番号
曾 於 市	大隅町中之内8951 曾於警察署内 末吉町中之郷4705-1	(公財)鹿児島県交通安全協会曾於地区協会 鹿児島県食肉生活衛生同業組合 末吉支部	0994-82-3983 0986-76-2019
霧 島 市	国分中央3-44-22 霧島警察署内 城川町中ノ1400-1 城川警察署内 隼人町松永3320 16 隼良保健所内 国分中央3-9-20 霧島市市民サービスセンター 隼人町真考123 国分隼人自動車学校 隼人町内2352 1 空港自動車学校	(公財)鹿児島県交通安全協会霧島地区協会 (公財)鹿児島県交通安全協会城川地区協会 隼良地区食品衛生協会 霧島市 隼人自動車学校 鹿児島県自動車学校	0995 46 2432 0995-72-0165 0995 73 4074 0995-46-1337 0995-42-6111 0995 42 8583
いちき 串 木 野 市	東島平町6227 いちき串木野警察署内 西塩田町63-2 昭和通133-1 いちき串木野市役所内	(公財)鹿児島県交通安全協会いちき串木野地区協会 有限会社 串木野自動車教習所 医療法人親吉会	0996-32-6668 0996-32-9222 0996-32-3111
南さつま市	加世田地頭所町1-2 南さつま警察署内 加世田内山田80 加世田村原2-1-1 加世田保健所内 加世田東本町8 13 南薩地域振興局本庁舎内 加世田川畑2648 南さつま市役所内 大浦町1987	(公財)鹿児島県交通安全協会南さつま地区協会 加世田食肉組合 南薩地区食品衛生協会 鹿児島県職員生活協同組合 南さつま市職員労働組合 南さつま農業協同組合 大等支所	0993 78 3119 0993 53 2661 0993-53-2315 0993 53 8165 0993-53-3127 0993 62 2121
志布志市	志布志町志布志3245 志布志警察署内 志布志町志布志2-1-11 志布志保健所内 志布志町志布志1 8 8 有明町野井倉1756 志布志市役所内	(公財)鹿児島県交通安全協会志布志地区協会 曾於地区食品衛生協会 鹿児島県食肉生活衛生同業組合 志布志支部 志布志市開田の村管理組合	0994 72 4597 0994-73-3096 0994 72 0166 099-476-1111
南 九 州 市	知覧町群4980-3 南九州警察署内 知覧町群4210 18 南薩家畜保健衛生所内 川辺町平山6633-2 額埴町牧之内2830 南九州市役所額埴支所 知覧町東別府19552 知覧高等自動車学校	(公財)鹿児島県交通安全協会南九州地区協会 川辺地区獣医師会 南さつま農業協同組合 川辺支所 南九州市 山元物産株式会社	0993-83-1147 0993 83 2156 0993-56-1121 0993 36 1111 0993-85-3205
さつま町	宮之城原地1565 2 さつま町役場内 轟町22 2 さつま警察署内	さつま町職員組合 (公財)鹿児島県交通安全協会さつま地区協会	0996 53 1111 0996 53 0987
長 島 町	鷹巣1875-1 長島町役場本庁舎内 指江787 長島町役場指江庁舎内	長島町職員互助会 長島町職員互助会	0996-86-1111 0996 88 5511
始 良 市	東餅田3885-1 始良警察署内 西始良3-21-2 加治木町諏訪町12 始良・伊佐地域振興局本庁舎内 東餅田3934 県運転免許試験場内 東餅田336 始良市民サービスセンター 加治木町本田須藤1396-5 鹿児島県自動車学校	(公財)鹿児島県交通安全協会始良地区協会 始良・伊佐地区獣医師会 鹿児島県職員生活協同組合 (公益財団法人)鹿児島県交通安全協会 始良市 隼人自動車学校	0995-73-5765 0995-73-6538 0995 62 0490 0995-65-1537 0995 66 3116 0995-62-7111
大 崎 町	飯宿1029 大崎町役場内	大崎町衛生自治会	099 476 1111
錦 江 町	馬場438 錦江警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会錦江地区協会	0994-22-2673
東 串 良 町	川東3429	東串良町	0994-63-0281
肝 付 町	前山3550 新富4934-1 肝付警察署内 前田838-2	鹿児島県食肉生活衛生同業組合 高山支部 (公財)鹿児島県交通安全協会肝付地区協会 山下 正敏	090-8222-7519 0994-65-0618 0994-65-2036
中 種 子 町	野間5281	種子屋久農業協同組合 本所	0997-27-1211
南 種 子 町	中之上2450	種子屋久農業協同組合 南種子支所	0997-26-1211
屋 久 島 町	夜房304 42 屋久島警察署内 安房650 屋久島保健所内 昆之間351	(公財)鹿児島県交通安全協会屋久島地区協会 屋久島地区食品衛生協会 種子屋久農業協同組合	0997 46 4060 0997-46-2024 0997 47 2211
大 和 村	大和浜100 大和村役場内	大和村職員労働組合	0997-57-2870
宇 檜 村	湯湾915 宇檜村役場内	宇檜村職員互助会	0997 67 2211
瀬 戸 内 町	古仁屋1283-24 瀬戸内警察署内	(公財)鹿児島県交通安全協会瀬戸内地区協会	0997-72-4391
龍 郷 町	瀬留975 1 あまみ農業協同組合大島事業本部龍郷支所内	あまみ農業協同組合	0997 62 2017
吉 野 町	海76 湾1746 吉野町役場内	(公財)鹿児島県交通安全協会吉野地区協会 あまみ農業協同組合	0997 66 0616 0997-65-0003
徳 之 島 町	色津4943 2 徳之島保健所内 色津4946-1 徳之島警察署内	徳之島地区食品衛生協会 (公財)鹿児島県交通安全協会徳之島地区協会	0997 32 0149 0997-83-3265
天 城 町	平上野2691 1 天城町役場内	あまみ農業協同組合	0997 35 6161
和 泊 町	和泊120 沖永良部警察署内 和泊578-1	(公財)鹿児島県交通安全協会沖永良部地区協会 あまみ農業協同組合	0997 81 4880 0997-92-1221
知 名 町	瀬利堂2117	あまみ農業協同組合	0997 93 2155
与 論 町	茶花64 茶花2092 1 沖永良部警察署与論幹部派出所内	あまみ農業協同組合 (公財)鹿児島県交通安全協会与論地区協会	0997-97-3121 0997 97 5115

鹿児島県立短期大学入学志願票（令和6年度）

※受験番号

※入試区分	第一部 (昼間課程)	1 一般選抜	大学入学共通テスト成績請求票貼付欄 ※ 第一部 一般選抜を選択した場合 請求票（私立大学・公私立短期大学用）を のりで貼付してください。 (注) はがれないようにのり付けすること。	
		2 学校推薦型選抜		
		3 社会人選抜		
	第二部 (夜間課程)	4 一般選抜		
		⑤ 特別推薦型選抜		※ ① 受験する ※ ② 受験しない
		6 社会人選抜		
		7 有職者特別選抜		
ふりがな	けんたん	はなこ		
氏名	(氏) 県 短	(名) 花 子	生年月日 昭和 平成 17年 9月 8日	
現住所	(〒890-0005) 鹿児島市下伊敷1丁目52番1号 (電話番号099-220-1112) ※ (携帯電話090-1234-5678) ※			
合格通知等送付先	(〒890-0005) (注) 宛名シールに記入した送付先と同一であること。 鹿児島市下伊敷1丁目52番1号 (電話番号099-220-1112)			
人 学 資 格	鹿児島 (都道府県) 島津 高等学校 普通科	昭和 平成 令和	6年 (卒業) ※ 卒業見込	
	高等学校 (都道府県) 学校 ()	昭和 平成 令和	年 (卒業) ※ 卒業見込	
	高等学校卒業 程度認定試験 (大卒入学者等)	昭和 平成 令和	年 (合格) ※ 合格見込	
志望学科・専攻	(1 日本語日本文学 2 英語英文学 3 食物栄養 4 生活科学) ※ (⑤ 経済 (1) ⑥ 経営情報 (2) ⑦ 第二部商経学科) ※			
※(11) 一般選抜併願希望の記入例 ※(12) 特別推薦型選抜第二次選考希望の記入例 鹿児島県収入証紙貼付欄 (収入印紙は不可) (第一部 18,000円) (第二部 18,000円) (注) ・ 為替証書は貼らないこと。 ・ 重ねて貼らないこと。 ・ 枠が足りない時は、裏面を使用すること。				

(注) ① 記入にあたっては、40ページ「入学志願票等の記入上の注意」をよく読むこと。

② 太線の枠内のみ記入すること。()内はいずれかを○で囲むこと。

鹿児島県立短期大学
受験票 (令和6年度)

受験番号	※	
志望学科 専攻	〔 1 日本語日本文学 2 英語英文学 3 食物栄養 4 生活科学 5 経済 () 6 経営情報 () 7 第二部商経学科 〕	
氏名		
第二部特別推薦型選抜 抜志望者のみ記入	不合格の場合、 一般選抜を 〔 1 受験する 2 受験しない 〕	
入学料定額 納入確認印	写真貼付 上半身正面向き脱帽 申請前6か月以内に 撮影したカラー写真 4cm×3cm	

(注意) 1 本職以外のみの記入すること。
 () 内はいずれかのものを併記すること。
 2 本受験票には受験の日必ず捺印し、受験の際には机上に置くこと。
 3 第三部推薦型受験者は、共通テスト受験票も必ず捺印し、受験の際は机上に置くこと。
 4 第一前期選抜学科の前期希望者は、第一前期の試験まで受験すること。

鹿児島県立短期大学
(令和6年度)
入学志願者写真票

受験番号	※	
ふりがな		
氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日 (歳)

写真貼付
上半身正面向き脱帽
申請前6か月以内に
撮影したカラー写真
4cm×3cm

() 切りはなさないこと

鹿児島県立短期大学入学生願票 (令和6年度)

※受験番号

入試区分	第一部 (昼間課程)	1 一般選抜 2 学校推薦型選抜 3 社会人選抜 4 一般選抜	大学入学共通テスト成績請求票貼付欄 第二部一般選抜を選択した場合 請求票(私立大学・公立短期大学用)を かりで同封してください。 (注) ほかの選抜方法については、 1 受験する 2 受験しない	
	第二部 (夜間課程)	5 特別推薦型選抜 6 社会人選抜 7 有職者特別選抜	特別推薦型選抜に合格した場合のみ、 1 受験する 2 受験しない	
氏名	ふりがな (氏)	生年月日	昭和 平成	年 月 日
現住所	(〒 -)	(電話番号 携帯電話)	(-)	(-)
合格通知 等送付先	(〒 -)	(注) 知名シールに記入した送付先と同一であることを (電話番号)	(-)	(-)
入学 学 校 格	(都 道) (府 県)	高等学校 科 コース	(昭和 平成 令和)	(卒 業) (卒 業 見 込)
志望学科 ・専攻	(都 道) (府 県)	学校 ()	(昭和 平成 令和)	(卒 業) (卒 業 見 込)
	高等学校卒業 程度認定試験 (旧大学同等)	年 ()	(合 格) (合 格 見 込)	その他
	〔 1 日本語日本文学 2 英語英文学 3 食物栄養 4 生活科学 5 経済 () 6 経営情報 () 7 第二部商経学科 〕			

鹿児島県立短期大学入学生願票 (収入印紙は不可)

〔 第一部 18,000円
第二部 18,000円 〕

(注) ・捺印は貼らないこと。

- ・重ねて貼らないこと。
- ・枠が足りない時は、裏面を使用すること。

(注意) 1 記入にあたっては、40ペーシ 入学志願票等の記入上の注意をよく読んでください。
 2 本職の世帯のみ記入すること。() 内はいずれかのものを併記すること。

受験者への諸注意

1 募集要項の試験等（第二相補修科目を除く）は、この受験票の添付で、不登入学業（第二相試験等）を申込みすること、参加は、受験票を紛失又は忘れ去れた者は、本邦（教務部）に申し出る。また、第二相の試験票を請求しなかった者は、監督者から引渡すことを要すること。

2 筆記試験の試験方法

(1) 受験者入室開始の時刻に合わせてから前補修に入ること。

(2) 持物は持つて入室すること。（携帯電話等の電子機器類は、試験を待つておくこと） 会場（コート、シヤンバー等）の案内は音用して行う。

(3) 「開始」の合図で試験を開始する。

(4) 「開始」の合図で試験を終了し、監督者が解答用紙を回収し終わるまで右席して待つ。その際、監督者の指示により席から退避すること。

(5) 試験終了時刻まで中途退席できない。ただし、そのを得た理由で退席を希望する場合は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。

(6) 試験時間中、右の1が受験票を示しておくこと。

(7) 解答用紙には、受験番号と解答の答えを記入すること。

(8) 原則として下敷の紙は許可しない。ただし、その必要があるときは、監督者の許可を得て使用する。

(9) 受験票のほかに試験時間中、机の上には置くものは、鉛筆（シャープペンシル）のみ、指輪、指輪、鉛筆削り、時計、所持品等（除く）は、試験中、机の上には置くこと。自分の席の椅子の下に置くこと。

(10) 監督の下書き等は、配付される下書き用紙や白紙、問題冊子の余白を利用すること。

(11) 試験の内容に対する規則は一切ない。印刷に不十分な箇所があるときは、手を挙げて監督者に申し出る。

3 面接試験の受験方法

(1) 所定の時刻までに決められた面接場へ集合すること。

(2) 受験票を監督者の要請に応じて提示すること。

(3) 監督者の指示に従い、面接会場から面接室に移動すること。

(4) 面接開始を知らせる時、持物を持ち、面接室前の扉に掛けた面接室に入ること。

(5) 面接終了後は、監督者の指示に従って席を立つこと。

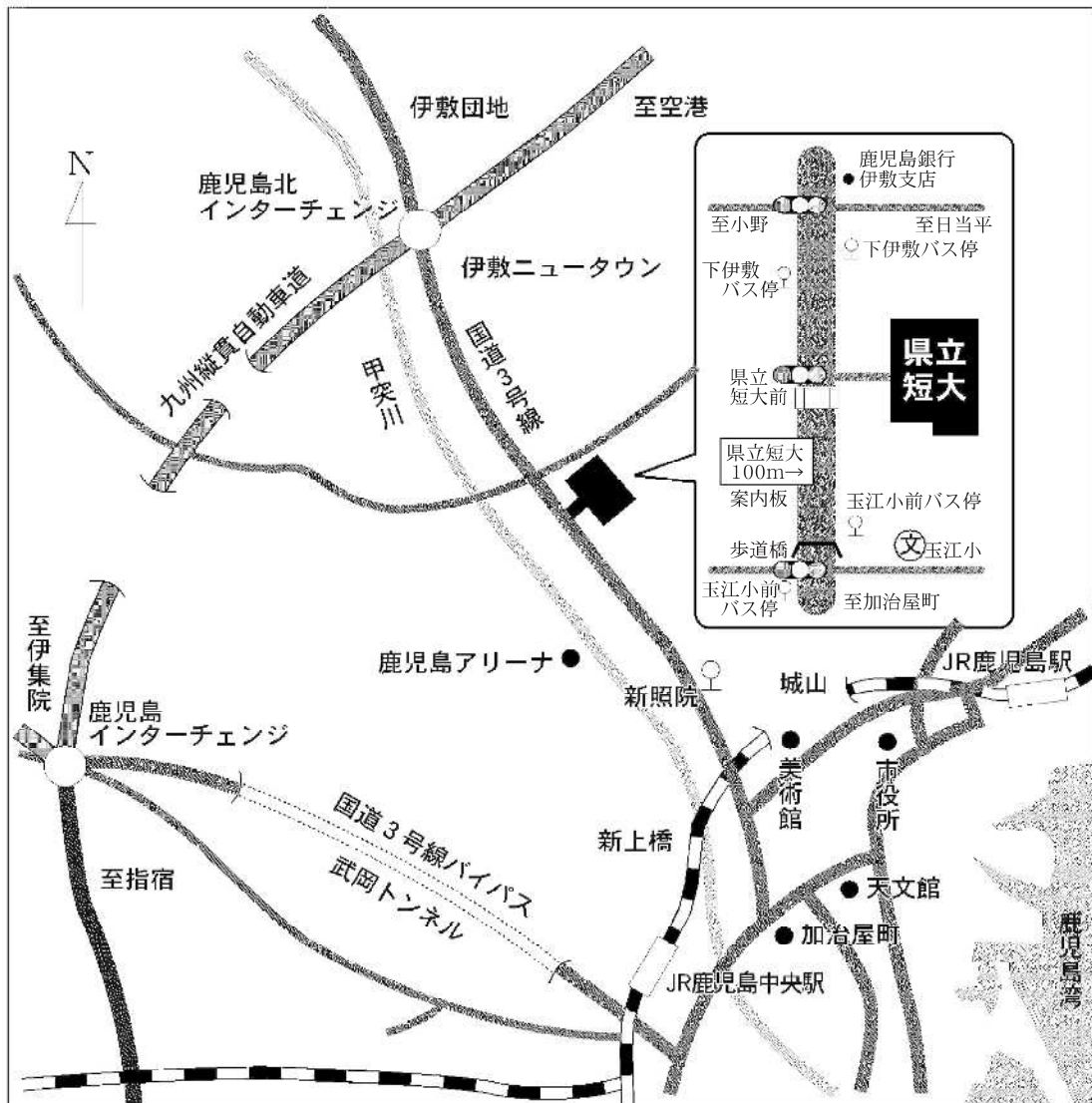
4 規則等は、試験開始時刻の前までは入室を許可する。与付られた第一相試験（面接）に際しては、指定された面接時間等における試験開始時刻の前までは面接場へ入室を許可する。

5 不正行為を行った場合は、監督者が直ちに引退を命じ、本邦の受験票を没収する。

6 試験時間中の山形県、原則として認めない。ただし、必要がある場合は、手を挙げて監督者の指示に従うこと。

7 当日、身体の不具合や受験票が、監督者（又は監督者）に申し出る。また、試験時間中に集合が速く来た受験生は、早急で監督者の指示に従うこと。

8 受験票は、入学手続き及び成績評価の開始時刻までに必ず提出すること。



- 鹿児島中央駅から、タクシー15分
- 鹿児島中央駅前から、鹿児島交通バス・JR九州バス・市営バス（伊敷方面行）で「玉江小前」下車、徒歩5分
- 天文館方面から、各社の国道3号線経由伊敷方面行バスで「玉江小前」下車、徒歩5分

鹿児島県立短期大学学生部教務課

〒890-0005 鹿児島市下伊敷一丁目52番1号

☎ (099) 220-1112 (内線 136番)

FAX (099) 803-4473

【ホームページ】 <https://www.k-kentan.ac.jp/>

【E-mailアドレス】 kentankyo@pref.kagoshima.lg.jp

■ 宛名シール (合格通知用)

□□□□□□□□	様方
(住所)	様
.....
(名前)
(電話番号) - - - ()
	※

※は受験番号

宛名シール記入上の注意

- 1 「様」を「行き」に修正しないこと。
- 2 卒業後、不在となる①学校、②寮、③下宿の住所は記載しないこと。

キリトリ線

※ この頁は、複写使用不可

速 達

8 9 0 - 0 0 0 5

鹿児島市下伊敷一丁目五十二番一号

鹿児島県立短期大学学生部教務課御中

書留

速達

(出願書類在中)

郵便局引受番号

第一志望学科等

学 科
専 攻

一般選抜・学校推薦型選抜・特別推薦型選抜
入 試 区 分 社会人選抜・有職者特別選抜
私費外国人留学生選抜・転学・再入学選考

差出人(志願者)

住 所

氏 名

〒□□□-□□□□

※ この頁は、複写使用不可

- ⑨ 封筒の中に下記の書類を入れること。
 (郵送の場合は、必ず書留速達郵便で送付すること。なお、郵便ポストにはそのまま投函しないこと。)

出 願 書 類	確 認 欄				
	一般	学 校 推薦型	特 別 推薦型	社会人	有職者 特別
1 入学志願票、写真票及び受験票 ① 収入証紙は、必ず入学志願票の貼付欄に貼付のこと。 ただし、県外居住者等は郵便局発行の普通為替証書の同封により代えることができる。 ② 第一部 一般選抜を選択した場合、入学志願票に大学入学共通テスト成績請求票（私立大学・公私立短期大学用）を貼付のこと。					
2 宛名シール					
3 調査書(合格成績証明書等)				/	/
4 志望理由書 ・ 学校推薦型選抜の場合、文化・芸術・教養面における顕著な成績や資格を証明する書類の写し（A4サイズ）を添付すること。 （要項 P.11 参照）	/				
5 推薦書	/				/
6 履歴書 ・ 特別推薦型選抜の場合、高等学校長が推薦書の調査書を添付した場合は、省略できる。	/	/			
7 卒業証明書等	/	/	/		
8 通学許諾書（有職者の場合）	/	/	/	/	/
9 有職者であること、あるいは就職の内定を得ていることを証明するもの	/	/	/	/	/
10 受験票送付用返信封筒（生活科学科生活科学専攻の一般選抜以外で、本学窓口に持参の場合は不要） ・ 長形3号の封筒に、氏名・住所・郵便番号を明記の上、84円切手を貼付すること。					

- (注) 1 この封筒に入れたものについて、確認欄に○印を付すること。
 2 出願書類に不備、記入もれなどがある場合は、受け付けないので、十分注意すること。
 3 私立外国人留学生選抜、転学・再入学選考の志願者は、出願書類を記載したページで再確認すること。